

度会町のまちづくりに関するアンケート調査 結果報告書

令和7年9月
度会町

目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 報告書の見方.....	1
II 調査結果の総括.....	2
III アンケート調査結果.....	4
1 あなた自身のことについて.....	4
2 度会町での暮らしについて.....	8
3 まちづくりにおける分野別の取組について.....	14
4 幸福に対する実感について.....	25
5 男女共同参画の推進について.....	31
6 地域医療と移動支援について（速報値）.....	39
7 共生・協働のまちづくりについて.....	48

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第7次総合計画（後期基本計画）」の策定にあたり、住民の皆様から幅広いご意見をお伺いし、計画に反映させることを目的として実施しました。

2 調査概要

調査対象者	度会町在住の18歳以上の方（無作為抽出）
調査期間	令和7年7月28日（月）～8月8日（金）
調査方法	郵送配布・郵送回収またはWEB回答による本人記入方式
配布数	1,000件
有効回収数	600件（うち郵送：514件、WEB：86件）
有効回収率	60.0%

3 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査結果の総括

1. 町民の暮らしと地域への愛着

○調査では、住みごちについて「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した人が 64.2% を占め（問 9）、町の暮らしやすさが広く認識されていることが確認されました。理由としては「自然環境がよい」（59.5%）、「住み慣れて愛着がある」（45.7%）が多く挙げられており（問 10）、自然や生活環境に根差した安心感が町の特性を形成していることが明らかになりました。一方、「交通の便が悪い」（75.6%）など生活基盤に関する課題も指摘されていますが（問 11）、これは地域の地理的特性や住環境の条件を反映したものともいえます。

○また、今後の定住意向については「住み続けたい」が 59.5%（問 12）と一定の高さを示し、特に高齢層にその傾向が強くみられました。町への誇りや愛着についても「持っている」「どちらかといえば持っている」の合計が 59.5%にのぼり（問 13）、地域に根差した暮らしや町への親近感が広く共有されています。

2. 地域資源と誇れる魅力

○町の誇りや魅力としては、「宮川・一之瀬川」（54.7%）、「宮リバー度会パーク・遊水プール鏡」（44.3%）、「のどかな茶畑・田園風景」（34.2%）など、自然や景観が上位に挙げられています（問 14）。こうした豊かな自然や風景は、町民の暮らしの中に息づいており、度会町ならではの地域資源として強みを形成しています。他方で、子育てや教育といった生活施策は魅力項目としての比率が相対的に低く、地域資源と施策の結び付きについては今後の検討余地がうかがえます。

3. 分野別施策に対する評価と意識

○分野別の満足度・重要度の結果からは、町の施策に対する評価の傾向が浮き彫りになりました。教育・子育て分野は高い評価を得ており、「子育て支援の充実」（重要度 75.7%、満足度 33.3%）、「学校教育の充実」（重要度 74.5%、満足度 30.6%）が代表的です（問 15）。また「危機管理体制の強化」（重要度 83.4%、満足度 36.5%）や「生活安全の確保」（重要度 80.3%、満足度 28.5%）といった安全・安心分野への期待も高く、地域の暮らしを守る施策の必要性が強く認識されています。

○一方で、生活基盤や社会サービスに関する分野では満足度が相対的に低く、改善を望む声が寄せられています。「保健予防・医療の充実」は重要度が 83.1%と突出して高いものの、満足度は十分ではありません。また「公共交通機関の確保」や「道路網の整備」、「土地利用・住環境の整備」も重要度の高さに比して満足度が伸び悩んでいます。こうした結果は、町民生活を支える基盤整備への期待の表れといえます。

4. 幸福度と暮らしの実感

○現在の幸福度は平均 6.79 点（問 16）、5年後の見通しは平均 6.31 点（問 17）とやや低下傾向が示されました。暮らしの満足度は平均 6.06 点（問 18）と中程度にとどまっており、将来への不安感が一定程度存在していることがうかがえます。

○暮らしの実感を問う設問では「家族と過ごす時間が充実している」において感じるという回答が最も高く（62.0%、問 21）、幸福感との関連性も強いことが示されました。このほか「心身の健康」「子育て」「自分の時間の充実」なども幸福度に寄与しており、地域社会や家族とのつながりが豊かさの実感

を支えていることが明らかとなりました。一方で「子育て」以外に「地域社会とのつながり」や「歴史文化への誇り」では「どちらともいえない」が多く、地域コミュニティの再生や文化資源の活用が今後の課題として示されています。

5. 総合的なまとめ

総じて、度会町は豊かな自然環境や景観に支えられ、教育や子育て分野の取組において高い評価を得ている一方、生活基盤や社会サービスに関する分野では改善を望む声が寄せられています。こうした結果は、町の特性や住民の意識を反映したものであり、今後のまちづくりの方向性を考えるうえで貴重な指針となります。

度会町が有する自然・文化の魅力と町民の誇りを活かしつつ、一人ひとりが安心と希望を持ち、持続可能で魅力ある地域社会を次世代へと継承していくことが求められます。

Ⅲ アンケート調査結果

1 あなた自身のことについて

問1 あなたの年齢（令和7年7月1日時点）を教えてください。（ひとつだけ○）

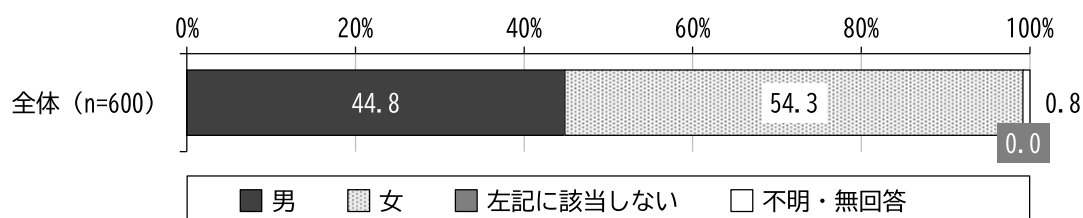
「70歳以上」が28.0%と最も高く、次いで「60～69歳」が23.3%、「50～59歳」が16.8%となっています。

全体（n=600）



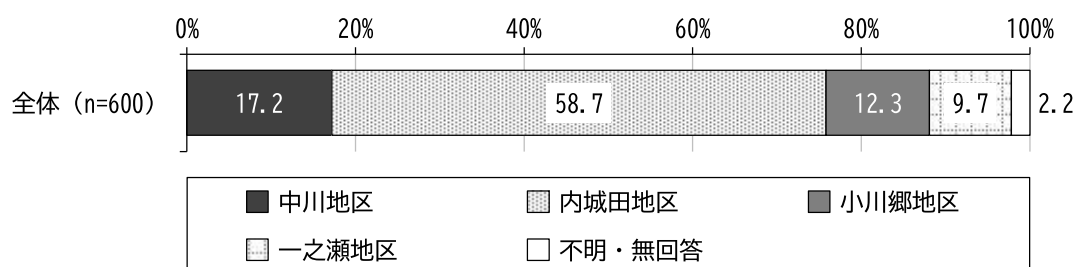
問2 あなたの性別を教えてください。（ひとつだけ○）

「男」が44.8%、「女」が54.3%となっています。



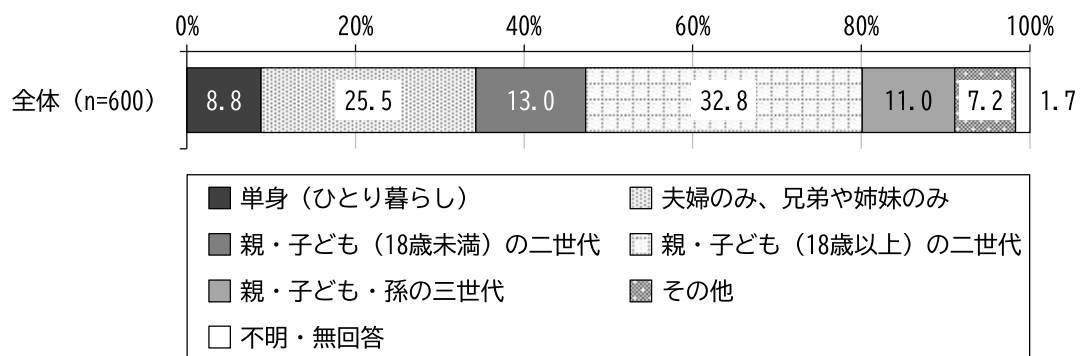
問3 あなたが現在お住まいの地区を教えてください。（ひとつだけ○）

「内城田地区」が58.7%と最も高く、次いで「中川地区」が17.2%、「小川郷地区」が12.3%となっています。



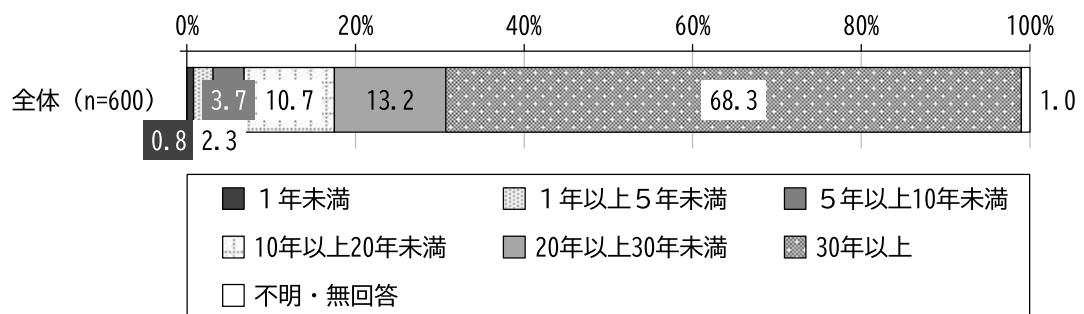
問4 あなたの世帯構成を教えてください。(ひとつだけ○)

「親・子ども（18歳以上）の二世帯」が32.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ、兄弟や姉妹のみ」が25.5%、「親・子ども（18歳未満）の二世帯」が13.0%となっています。



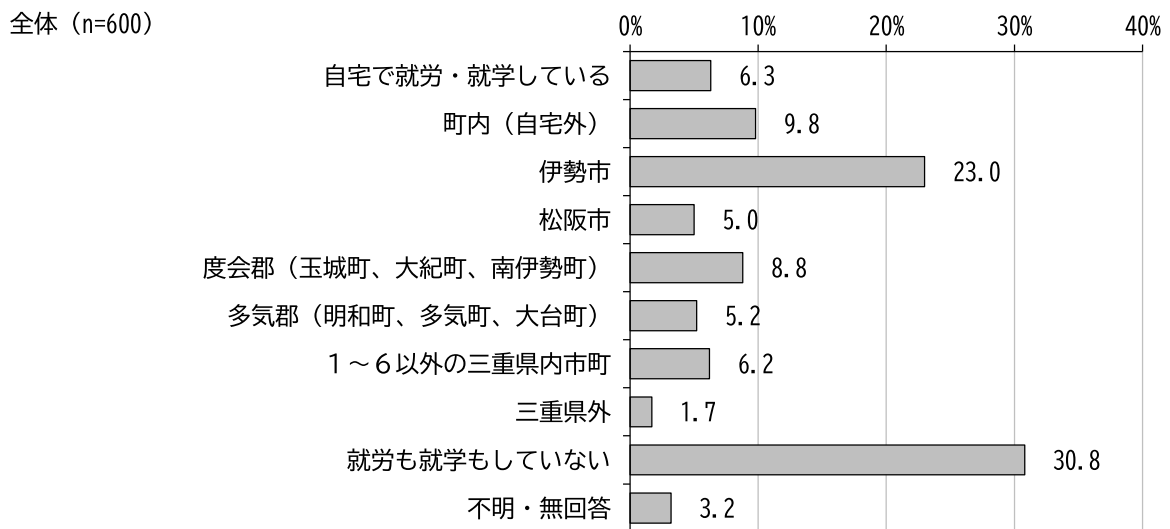
問5 度会町における、これまでの居住年数の合計を教えてください。(ひとつだけ○)

「30年以上」が68.3%と最も高く、次いで「20年以上30年未満」が13.2%、「10年以上20年未満」が10.7%となっています。



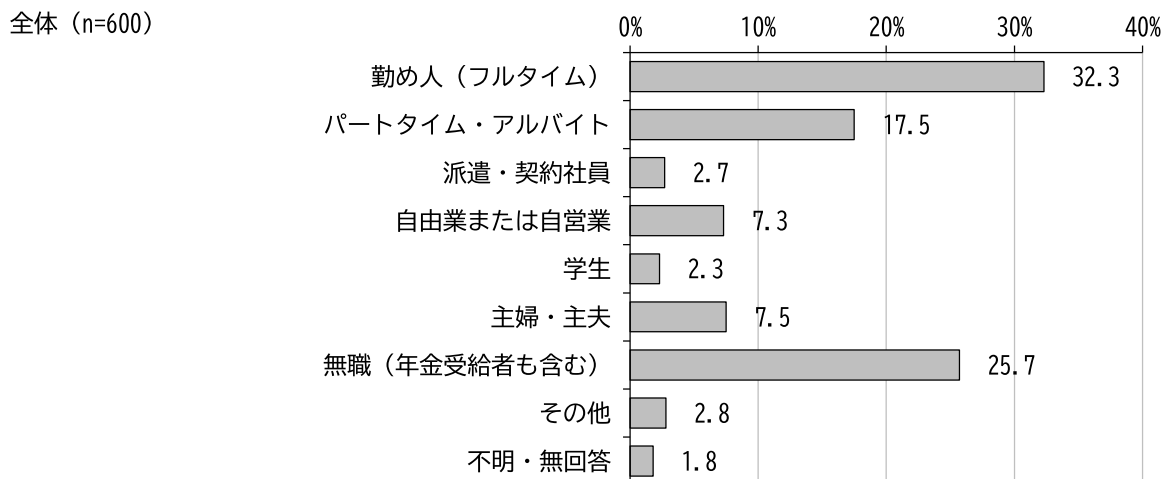
問6 あなたの通勤・通学先を教えてください。(ひとつだけ○)

「就労も就学もしていない」が30.8%と最も高く、次いで「伊勢市」が23.0%、「町内（自宅外）」が9.8%となっています。



問7 あなたの就業形態を教えてください。(ひとつだけ○)

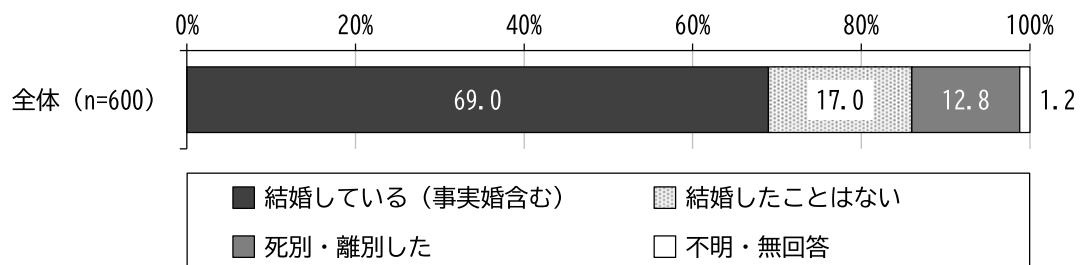
「勤め人（フルタイム）」が32.3%と最も高く、次いで「無職（年金受給者も含む）」が25.7%、「パートタイム・アルバイト」が17.5%となっています。



問8 あなたは現在、結婚されていますか。(ひとつだけ○)

「結婚している（事実婚含む）」が 69.0%と最も高く、次いで「結婚したことはない」が 17.0%、「死別・離別した」が 12.8%となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向に違いはみられませんが、年齢別で見た場合、「結婚している（事実婚含む）」の回答が〈40～49 歳〉では若干低下、〈50～59 歳〉では低下しています。また、〈40～49 歳〉〈50～59 歳〉では「結婚したことはない」の回答も若干上昇しています。



■経年比較、年齢別クロス

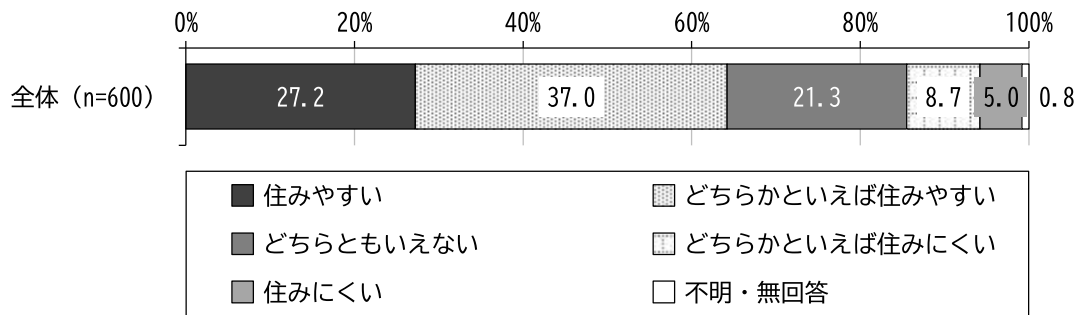
		n	結婚している (事実婚含む)	結婚したことはない	死別・離別した	不明・無回答
全体	今回 (R7)	600	69.0	17.0	12.8	1.2
	前回 (R元)	573	70.2	13.6	13.3	3.0
年齢	20歳未満	今回 (R7)	8	0.0	100.0	0.0
		前回 (R元)	4	0.0	100.0	0.0
	20～29歳	今回 (R7)	41	12.2	87.8	0.0
		前回 (R元)	36	13.9	80.6	2.8
	30～39歳	今回 (R7)	51	56.9	37.3	5.9
		前回 (R元)	60	56.7	36.7	5.0
	40～49歳	今回 (R7)	86	76.7	14.0	9.3
		前回 (R元)	74	82.4	9.5	6.8
	50～59歳	今回 (R7)	101	74.3	10.9	13.9
		前回 (R元)	95	89.5	3.2	6.3
	60～69歳	今回 (R7)	140	80.7	7.9	11.4
		前回 (R元)	154	79.2	6.5	14.3
	70歳以上	今回 (R7)	168	75.0	3.0	21.4
		前回 (R元)	141	66.7	2.1	27.7

2 度会町での暮らしについて

問9 あなたは、度会町の住みごこちをどのように感じていますか。(ひとつだけ○)

「どちらかといえば住みやすい」が37.0%と最も高く、次いで「住みやすい」が27.2%、「どちらともいえない」が21.3%となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向に違いはみられませんが、年齢別で見た場合、【肯定的回答】が〈30～39歳〉〈50～59歳〉〈70歳以上〉では若干上昇しています。



■経年比較、年齢別クロス

		n	住みやすい	どちらかとい えば住みやす い	どちらともい えない	どちらかとい えば住みにく い	住みにくい	不明・無回答
全体	今回 (R7)	600	27.2	37.0	21.3	8.7	5.0	0.8
	前回 (R元)	573	23.4	36.8	22.9	11.9	3.3	1.7
年齢	20歳未満	8	25.0	37.5	25.0	0.0	12.5	0.0
	前回 (R元)	4	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0
	20～29歳	41	22.0	29.3	24.4	12.2	12.2	0.0
	前回 (R元)	36	19.4	33.3	22.2	22.2	2.8	0.0
	30～39歳	51	39.2	21.6	23.5	7.8	7.8	0.0
	前回 (R元)	60	18.3	36.7	30.0	8.3	6.7	0.0
	40～49歳	86	22.1	34.9	20.9	14.0	8.1	0.0
	前回 (R元)	74	16.2	37.8	27.0	12.2	5.4	1.4
	50～59歳	101	28.7	36.6	21.8	9.9	3.0	0.0
	前回 (R元)	95	22.1	34.7	22.1	14.7	6.3	0.0
	60～69歳	140	21.4	42.9	23.6	8.6	3.6	0.0
	前回 (R元)	154	26.0	40.9	23.4	9.7	0.0	0.0
	70歳以上	168	31.5	41.1	18.5	4.8	3.0	1.2
	前回 (R元)	141	30.5	36.9	18.4	10.6	2.1	1.4

		n	肯定的回答	否定的回答
全体	今回 (R7)	600	64.2	13.7
	前回 (R元)	573	60.2	15.2
年齢	20歳未満	8	62.5	12.5
	前回 (R元)	4	0.0	50.0
	20～29歳	41	51.3	24.4
	前回 (R元)	36	52.7	25.0
	30～39歳	51	60.8	15.6
	前回 (R元)	60	55.0	15.0
	40～49歳	86	57.0	22.1
	前回 (R元)	74	54.0	17.6
	50～59歳	101	65.3	12.9
	前回 (R元)	95	56.8	21.0
	60～69歳	140	64.3	12.2
	前回 (R元)	154	66.9	9.7
	70歳以上	168	72.6	7.8
	前回 (R元)	141	67.4	12.7

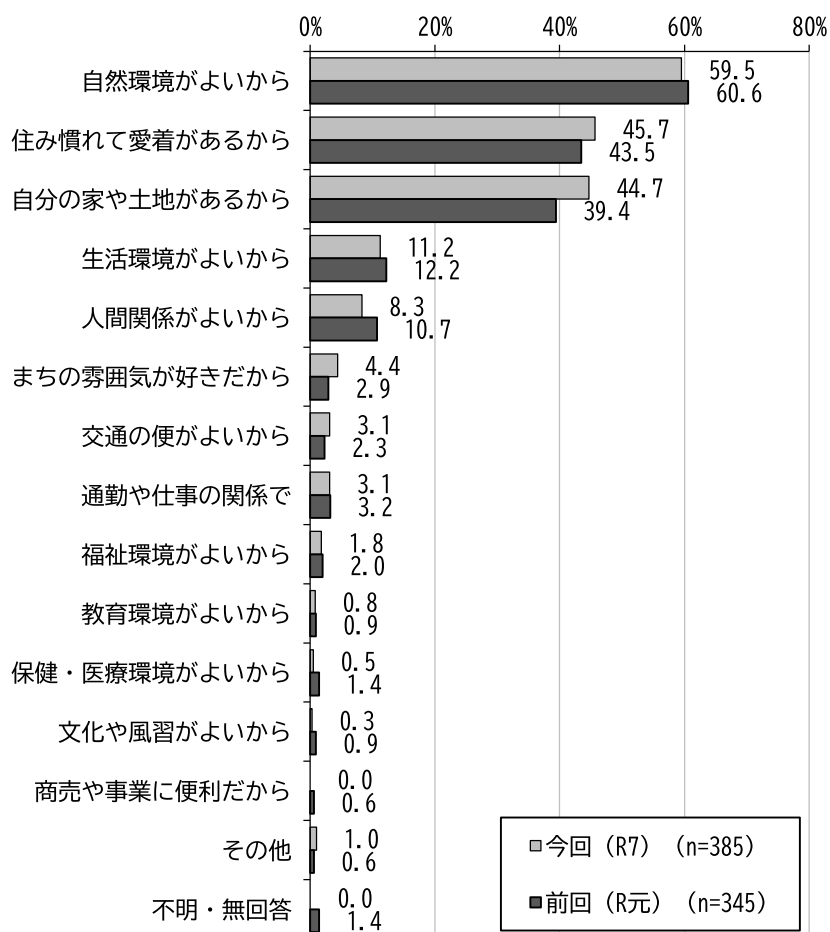
※【肯定的回答】は「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合算、【否定的回答】は「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」の合算

問9で「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」を選んだ方のみにお聞きします。

問10 住みやすい理由は何ですか。(2つまで○)

「自然環境がよいから」が59.5%と最も高く、次いで「住み慣れて愛着があるから」が45.7%、「自分の家や土地があるから」が44.7%となっています。

前回調査と比較すると、「自分の家や土地があるから」の回答が若干上昇しています。

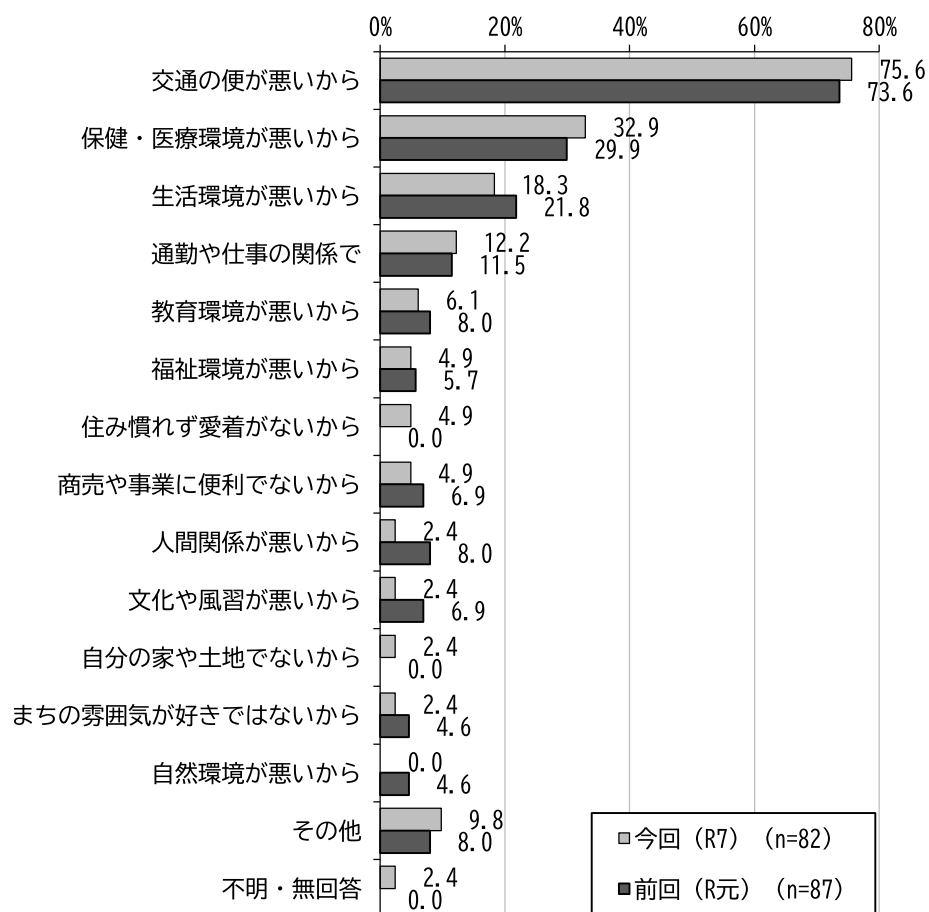


問9で「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」を選んだ方のみにお聞きします。

問11 住みにくい理由は何ですか。(2つまで○)

「交通の便が悪いから」が75.6%と最も高く、次いで「保健・医療環境が悪いから」が32.9%、「生活環境が悪いから」が18.3%となっています。

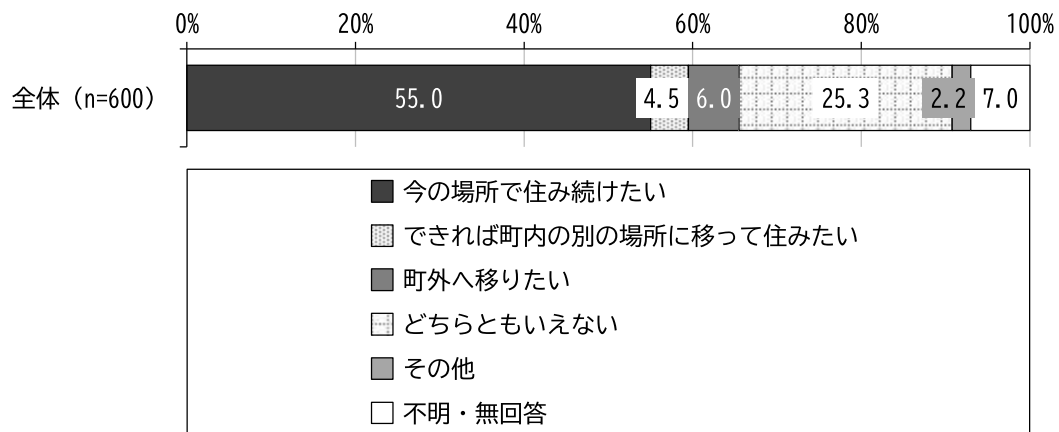
前回調査と比較すると、「人間関係が悪いから」の回答が若干低下しています。



問 12 あなたは、これからも度会町に住みたいですか。(ひとつだけ○)

「今の場所で住み続けたい」が 55.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 25.3%、「町外へ移りたい」が 6.0%となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向に違いはみられませんが、年齢別で見た場合、【定住意向あり】の回答が〈20～29 歳〉では上昇、〈30～39 歳〉では若干上昇、〈60～69 歳〉では低下しています。



■経年比較、年齢別クロス

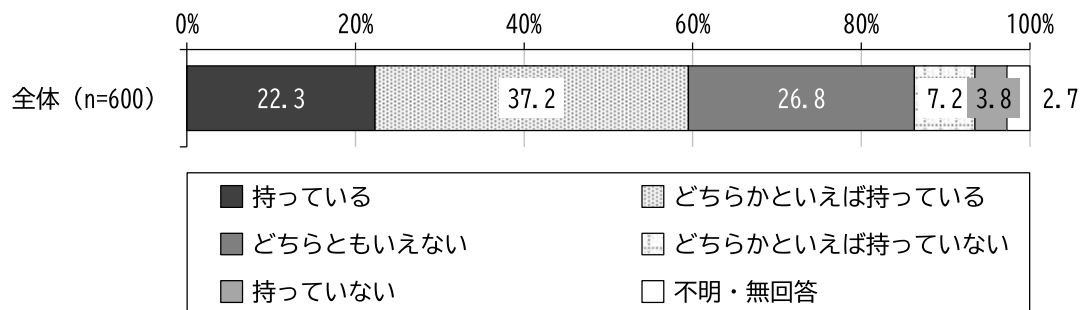
			n	今の場所で住み続けたい	できれば町内の別の場所に移って住みたい	町外へ移りたい	どちらともいえない	その他	不明・無回答	定住意向あり
全体		今回 (R7)	600	55.0	4.5	6.0	25.3	2.2	7.0	59.5
		前回 (R元)	573	55.5	5.8	8.6	26.2	1.4	2.6	61.3
年齢	20歳未満	今回 (R7)	8	37.5	0.0	25.0	25.0	0.0	12.5	37.5
		前回 (R元)	4	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0
	20～29歳	今回 (R7)	41	34.1	12.2	12.2	36.6	0.0	4.9	46.3
		前回 (R元)	36	19.4	8.3	19.4	52.8	0.0	0.0	27.7
	30～39歳	今回 (R7)	51	47.1	11.8	3.9	27.5	5.9	3.9	58.9
		前回 (R元)	60	46.7	3.3	8.3	36.7	1.7	3.3	50.0
	40～49歳	今回 (R7)	86	45.3	2.3	8.1	38.4	1.2	4.7	47.6
		前回 (R元)	74	39.2	5.4	21.6	31.3	0.0	2.7	44.6
	50～59歳	今回 (R7)	101	51.5	5.0	5.9	28.7	2.0	6.9	56.5
		前回 (R元)	95	54.7	6.3	6.3	29.5	1.1	2.1	61.0
	60～69歳	今回 (R7)	140	56.4	2.9	5.0	25.0	2.1	8.6	59.3
		前回 (R元)	154	66.2	5.2	4.5	18.8	1.9	3.2	71.4
	70歳以上	今回 (R7)	168	69.6	3.0	4.2	13.7	2.4	7.1	72.6
		前回 (R元)	141	67.4	6.4	5.0	17.0	2.1	2.1	73.8

※【定住意向あり】は「今の場所で住み続けたい」「できれば町内の別の場所に移って住みたい」の合算

問 13 あなたは、度会町に誇りや愛着を持っていますか。(ひとつだけ○)

「どちらかといえば持っている」が 37.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 26.8%、「持っている」が 22.3%となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向に違いはみられませんが、年齢別で見た場合、【肯定的回答】が〈20～29 歳〉では若干上昇、〈30～39 歳〉では上昇、〈40～49 歳〉では低下しています。



■経年比較、年齢別クロス

		n	持っている	どちらかとい えば持っている	どちらともい えない	どちらかとい えば持ってい ない	持っていない	不明・無回答
全体	今回 (R7)	600	22.3	37.2	26.8	7.2	3.8	2.7
	前回 (R元)	573	22.3	36.1	27.9	6.3	4.7	2.6
年齢	20歳未満	今回 (R7)	8	37.5	62.5	0.0	0.0	0.0
		前回 (R元)	4	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0
	20～29歳	今回 (R7)	41	34.1	31.7	17.1	4.9	2.4
		前回 (R元)	36	19.4	36.1	27.8	8.3	0.0
	30～39歳	今回 (R7)	51	23.5	37.3	23.5	11.8	0.0
		前回 (R元)	60	20.0	33.3	31.7	6.7	3.3
	40～49歳	今回 (R7)	86	12.8	38.4	32.6	12.8	0.0
		前回 (R元)	74	12.2	44.6	25.7	9.5	1.4
	50～59歳	今回 (R7)	101	14.9	38.6	35.6	5.0	2.0
		前回 (R元)	95	16.8	34.7	34.7	7.4	4.2
	60～69歳	今回 (R7)	140	15.7	42.9	22.9	10.7	4.3
		前回 (R元)	154	24.0	37.7	29.9	3.9	1.3
	70歳以上	今回 (R7)	168	33.9	31.5	26.8	2.4	2.4
		前回 (R元)	141	29.8	34.8	21.3	6.4	3.5

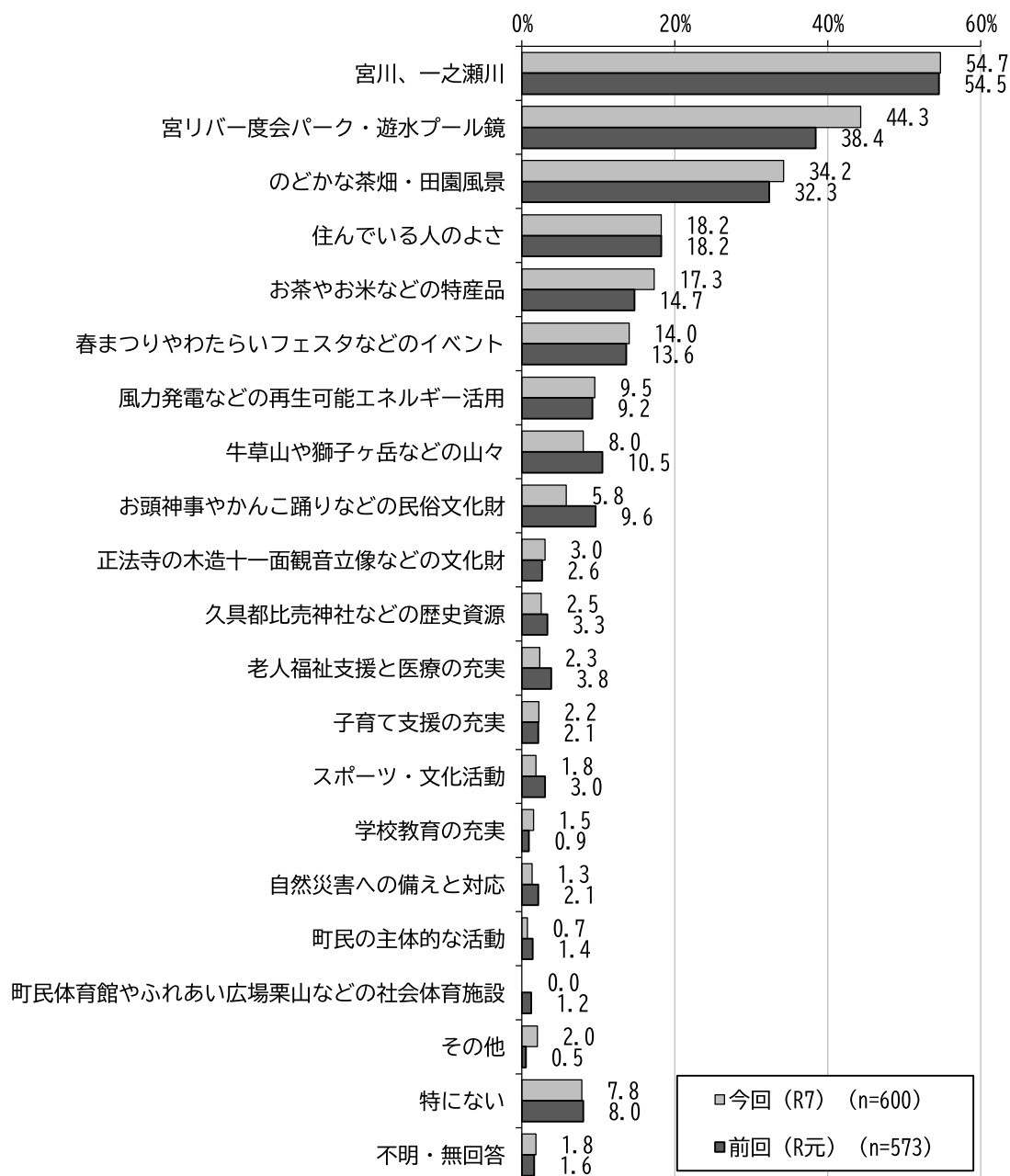
		n	肯定的回答	否定的回答
全体	今回 (R7)	600	59.5	11.0
	前回 (R元)	573	58.4	11.0
年齢	20歳未満	今回 (R7)	8	100.0
		前回 (R元)	4	25.0
	20～29歳	今回 (R7)	41	65.8
		前回 (R元)	36	55.5
	30～39歳	今回 (R7)	51	60.8
		前回 (R元)	60	53.3
	40～49歳	今回 (R7)	86	51.2
		前回 (R元)	74	56.8
	50～59歳	今回 (R7)	101	53.5
		前回 (R元)	95	51.5
	60～69歳	今回 (R7)	140	58.6
		前回 (R元)	154	61.7
	70歳以上	今回 (R7)	168	65.4
		前回 (R元)	141	64.6

※【肯定的回答】は「持っている」「どちらかといえば持っている」の合算、【否定的回答】は「どちらかといえば持っていない」「持っていない」の合算

問 14 度会町が誇れるもの、あるいは魅力に何がありますか。(3つまで○)

「宮川、一之瀬川」が 54.7%と最も高く、次いで「宮リバー度会パーク・遊水プール鏡」が 44.3%、「のどかな茶畑・田園風景」が 34.2%となっています。

前回調査と比較すると、「宮リバー度会パーク・遊水プール鏡」の回答が若干上昇しています。



3 まちづくりにおける分野別の取組について

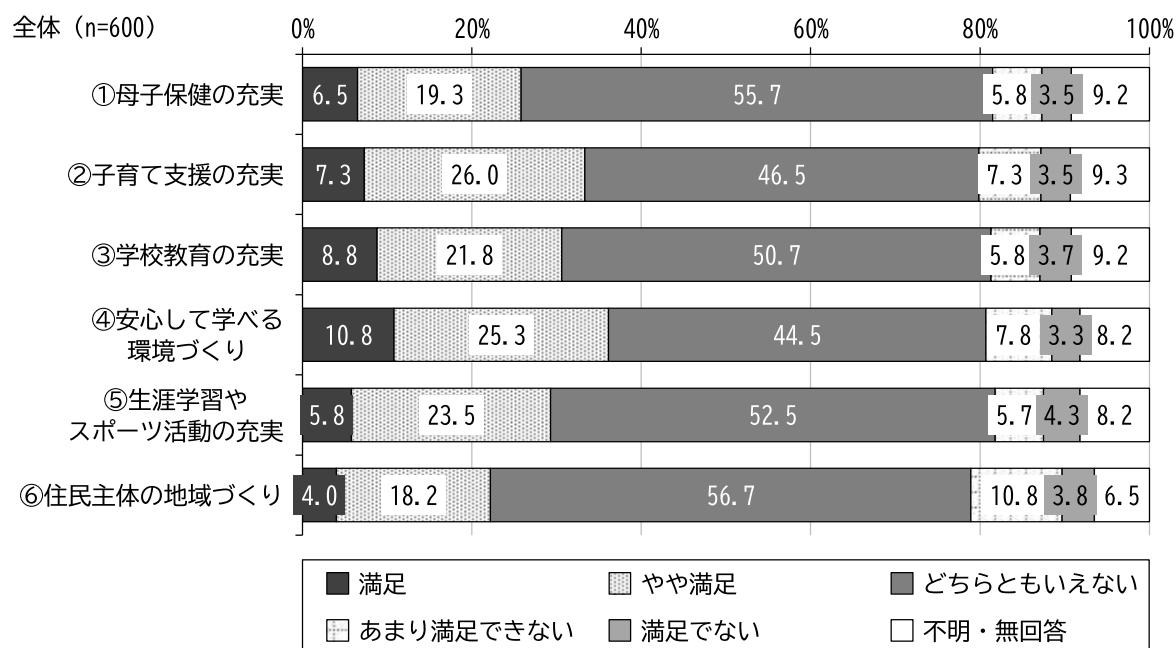
問 15 あなたは、度会町が行う分野別の取組について、それぞれの取組の現状をどう感じていますか。また、今後、特に重要なことは何だと思えますか。

(A～Eの各項目において、満足度と重要度それぞれについてひとつだけ○)

■満足度

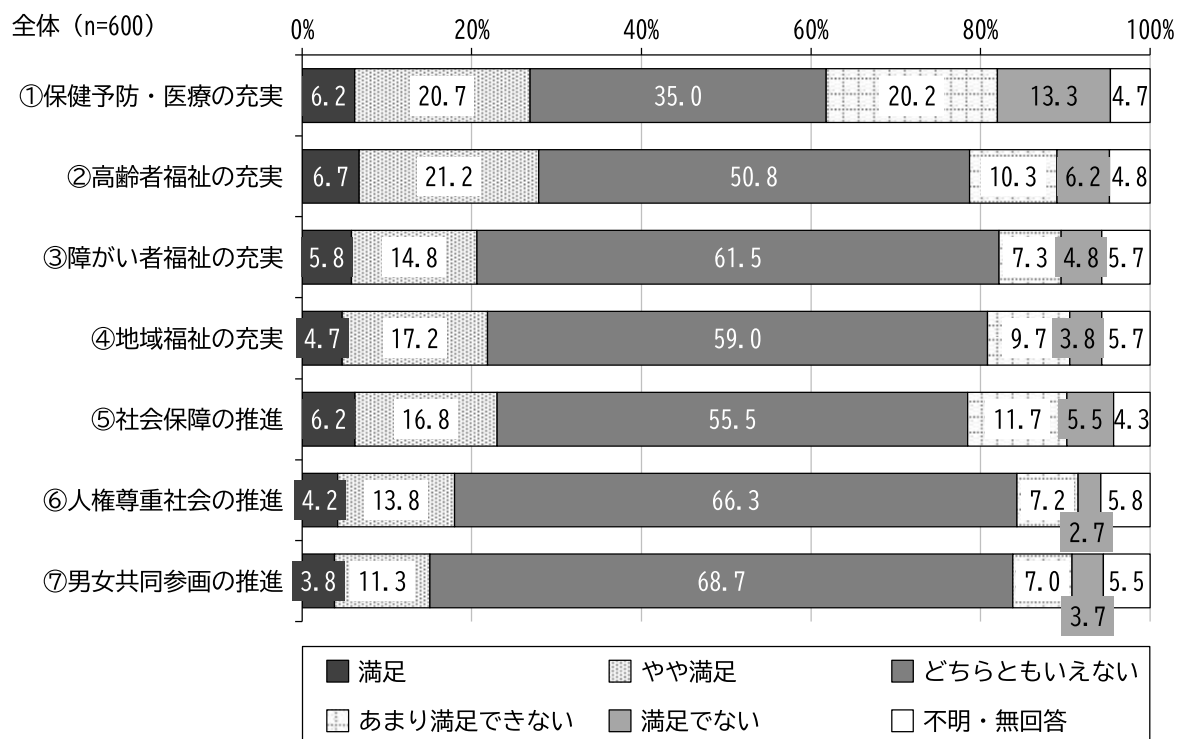
A 人生を輝かせ、未来を担うことのできる人づくりの推進

すべての項目で『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）が『満足できない』（「あまり満足できない」と「満足できない」の合計）を上回っています。また、『満足』は[④安心して学べる環境づくり]で36.1%、『満足できない』は[⑥住民主体の地域づくり]で14.6%と最も高くなっています。



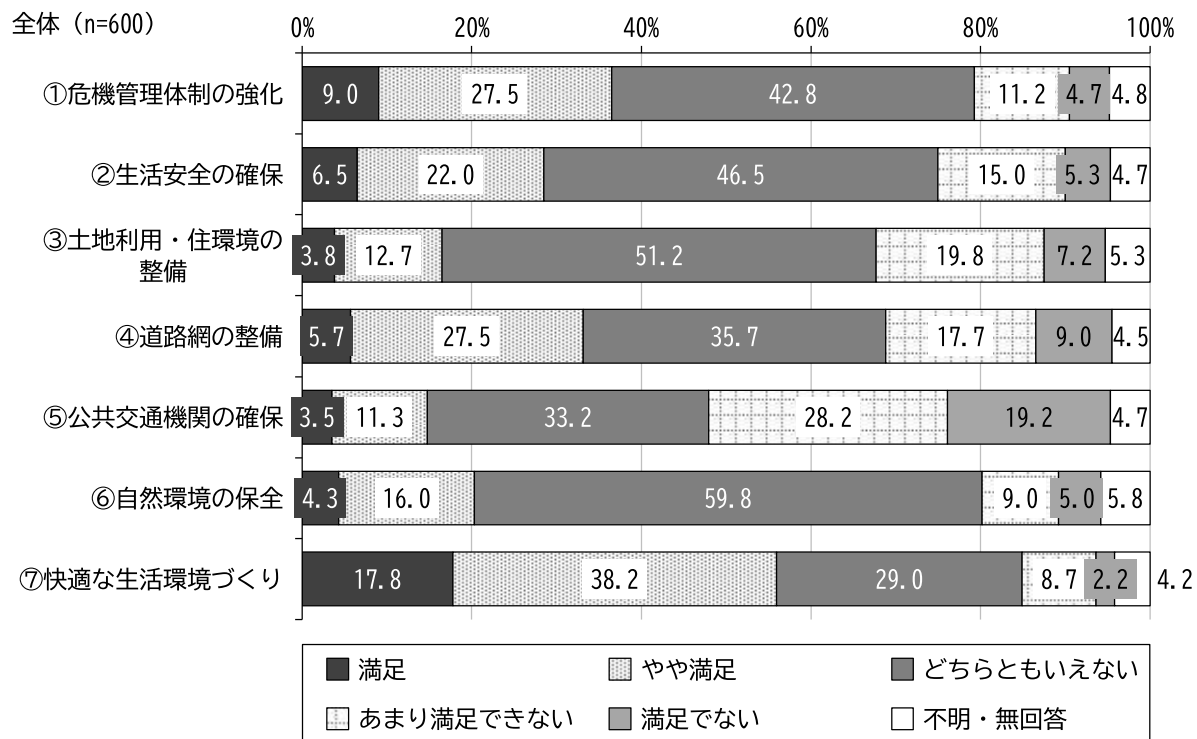
B みんながいつまでも元気に暮らせる社会づくりの推進

[①保健予防・医療の充実]を除き、『満足』が『満足できない』を上回っています。また、『満足』は[②高齢者福祉の充実]で27.9%、『満足できない』は[①保健予防・医療の充実]で33.5%と最も高くなっています。



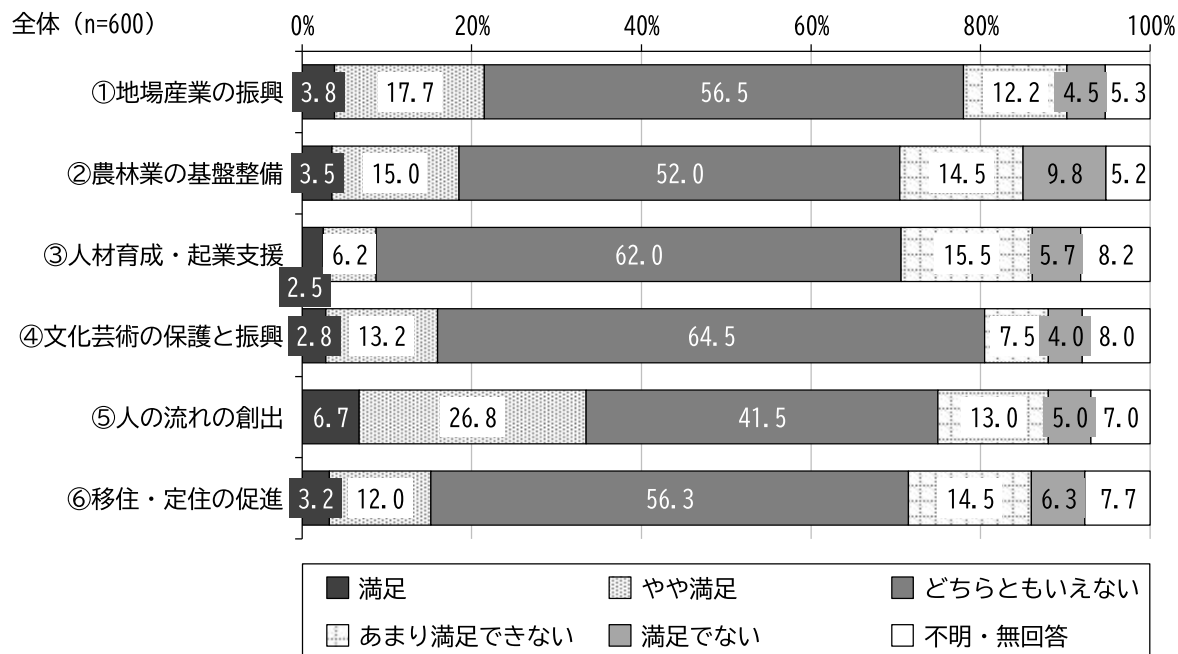
C 安心して暮らせる、安全と憩いの住環境づくりの推進

[③土地利用・住環境の整備][⑤公共交通機関の確保]を除き、『満足』が『満足できない』を上回っています。また、『満足』は[⑦快適な生活環境づくり]で 56.0%、『満足できない』は[⑤公共交通機関の確保]で 47.4%と最も高くなっています。



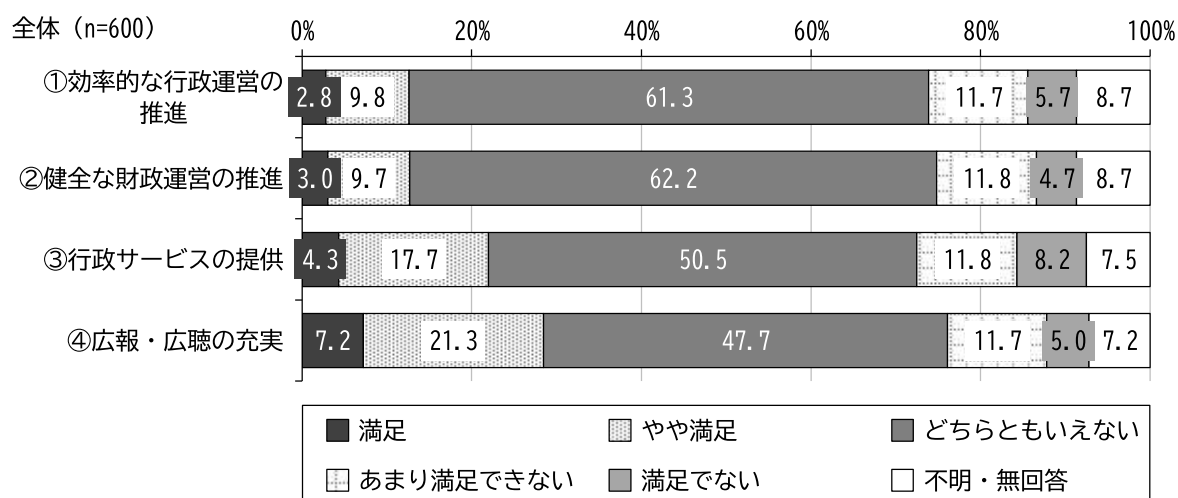
D 地域の文化と産業を活かすにぎわいづくりの推進

〔①地場産業の振興〕〔④文化芸術の保護と振興〕〔⑤人の流れの創出〕では『満足』が『満足できない』を、〔②農林業の基盤整備〕〔③人材育成・起業支援〕〔⑥移住・定住の促進〕では『満足できない』が『満足』を上回っています。また、『満足』は〔⑤人の流れの創出〕で 33.5%、『満足できない』は〔②農林業の基盤整備〕で 24.3%と最も高くなっています。



E まちづくりを円滑に進めるための体制づくりの推進

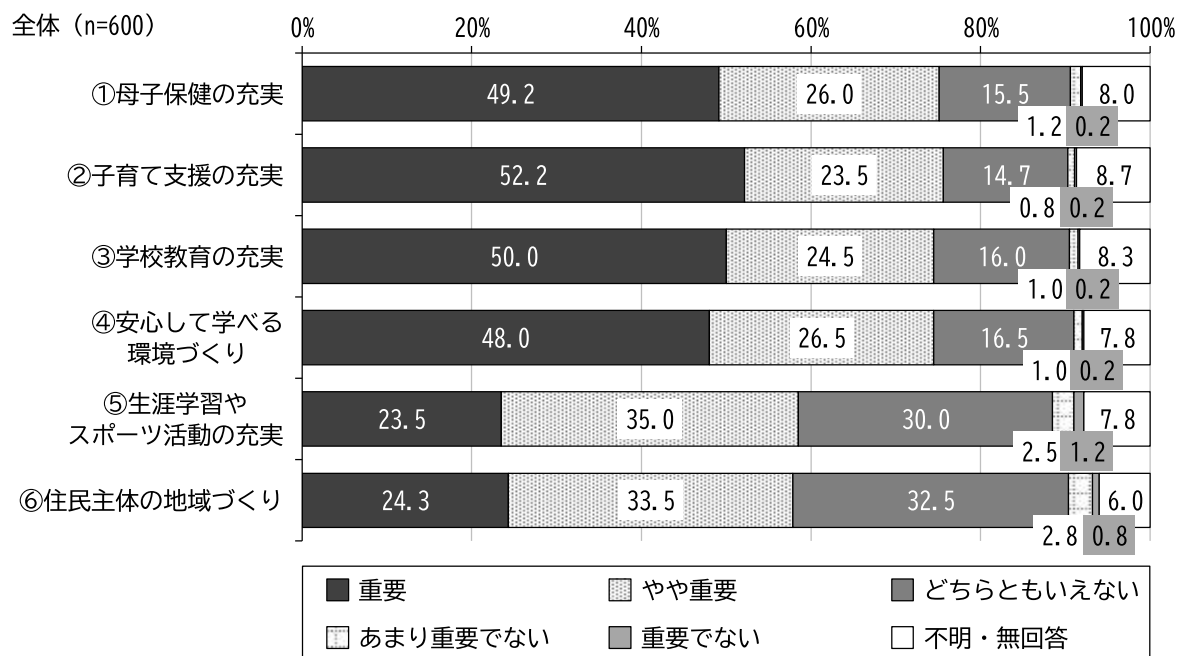
〔③行政サービスの提供〕〔④広報・広聴の充実〕では『満足』が『満足できない』を、〔①効率的な行政運営の推進〕〔②健全な財政運営の推進〕では『満足できない』が『満足』を上回っています。また、『満足』は〔④広報・広聴の充実〕で 28.5%、『満足できない』は〔③行政サービスの提供〕で 20.0%と最も高くなっています。



■重要度

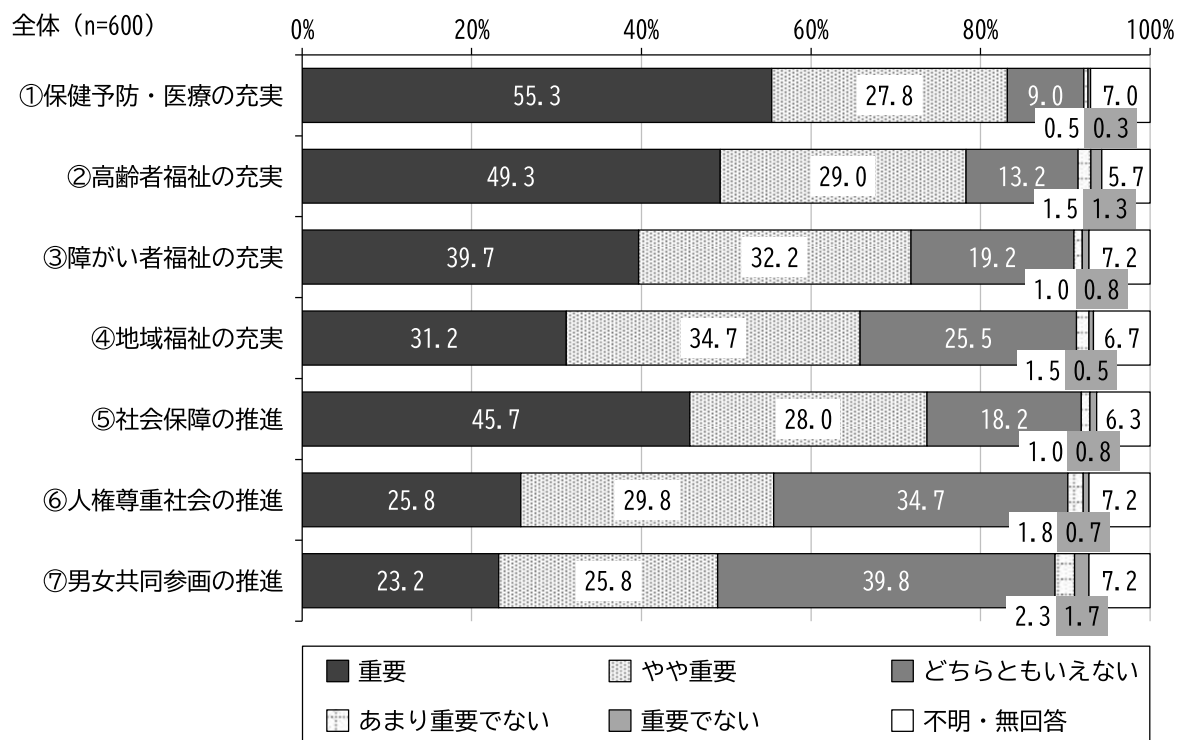
A 人生を輝かせ、未来を担うことのできる人づくりの推進

『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）は、[②子育て支援の充実]で75.7%と最も高く、次いで[①母子保健の充実]で75.2%、[③学校教育の充実][④安心して学べる環境づくり]で74.5%となっています。



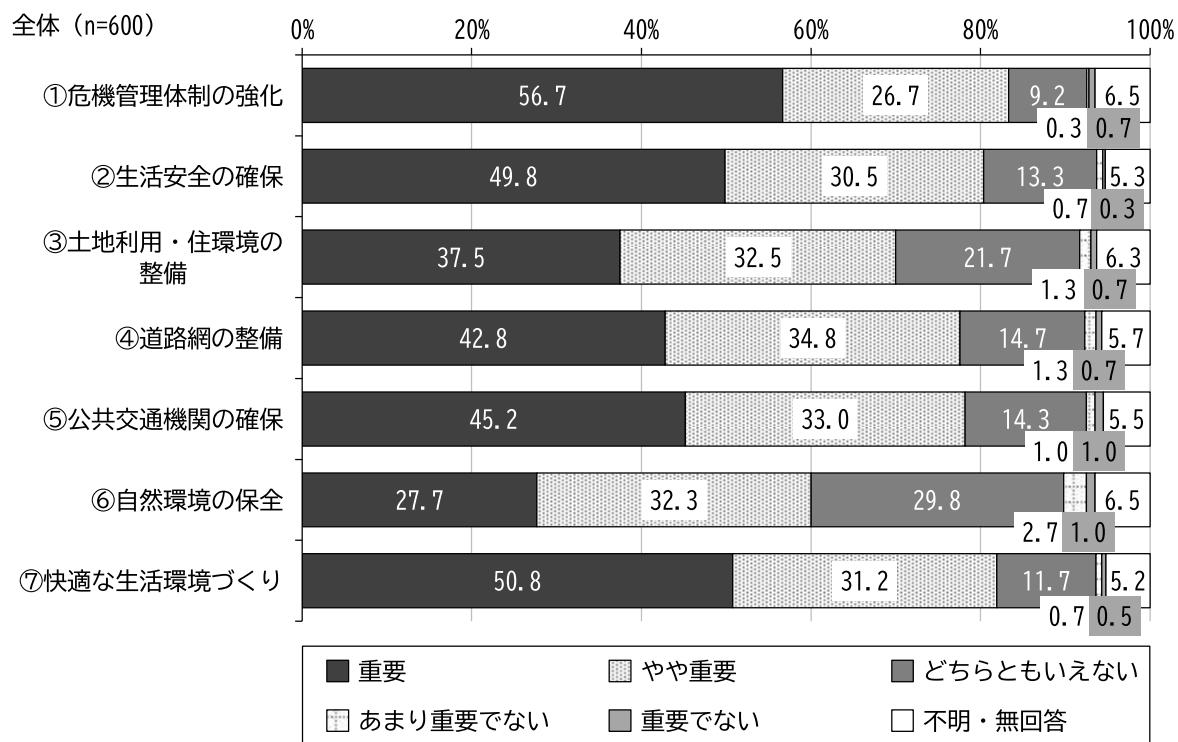
B みんながいつまでも元気に暮らせる社会づくりの推進

『重要』は、[①保健予防・医療の充実]で83.1%と最も高く、次いで[②高齢者福祉の充実]で78.3%、[⑤社会保障の推進]で73.7%となっています。



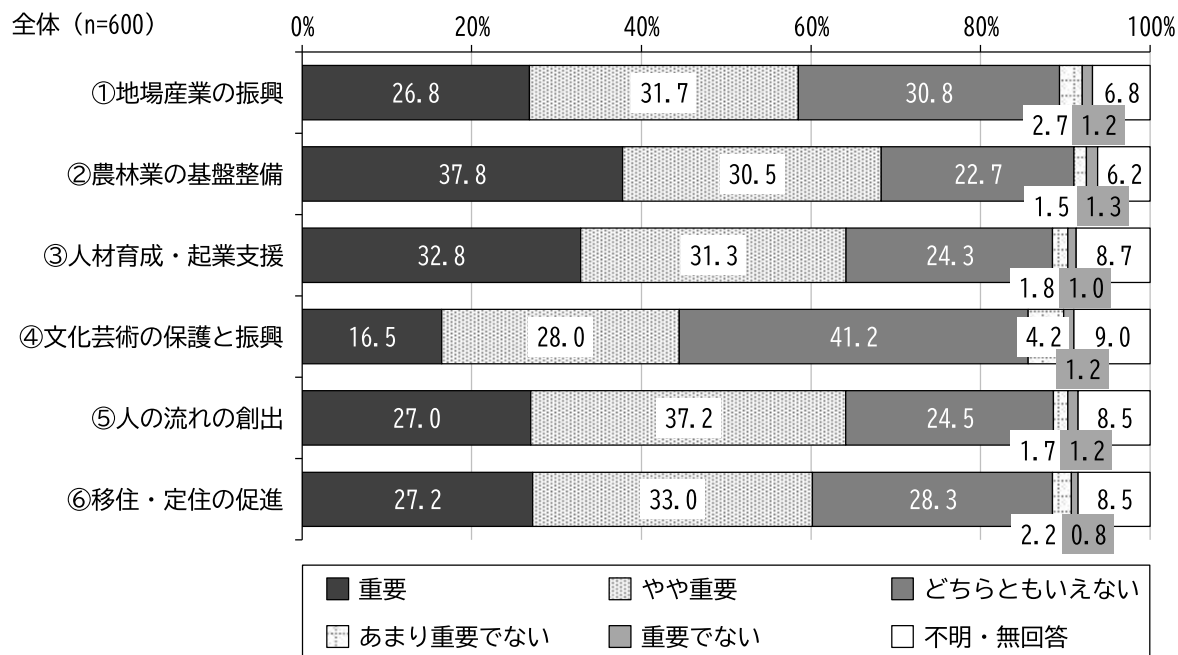
C 安心して暮らせる、安全と憩いの住環境づくりの推進

『重要』は、[①危機管理体制の強化]で83.4%と最も高く、次いで[⑦快適な生活環境づくり]で82.0%、[②生活安全の確保]で80.3%となっています。



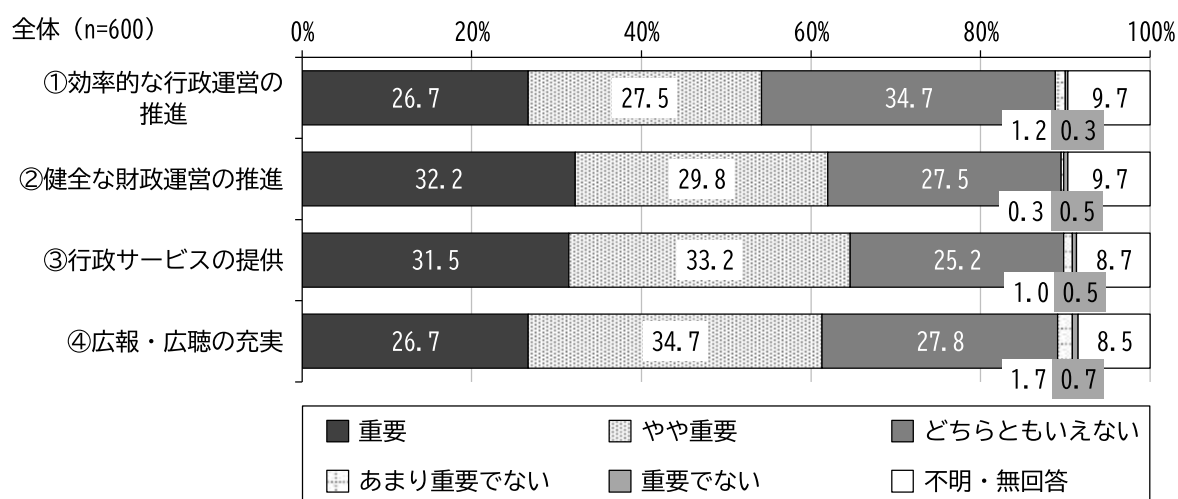
D 地域の文化と産業を活かすにぎわいづくりの推進

『重要』は、[②農林業の基盤整備]で 68.3%と最も高く、次いで[⑤人の流れの創出]で 64.2%、[③人材育成・起業支援]で 64.1%となっています。

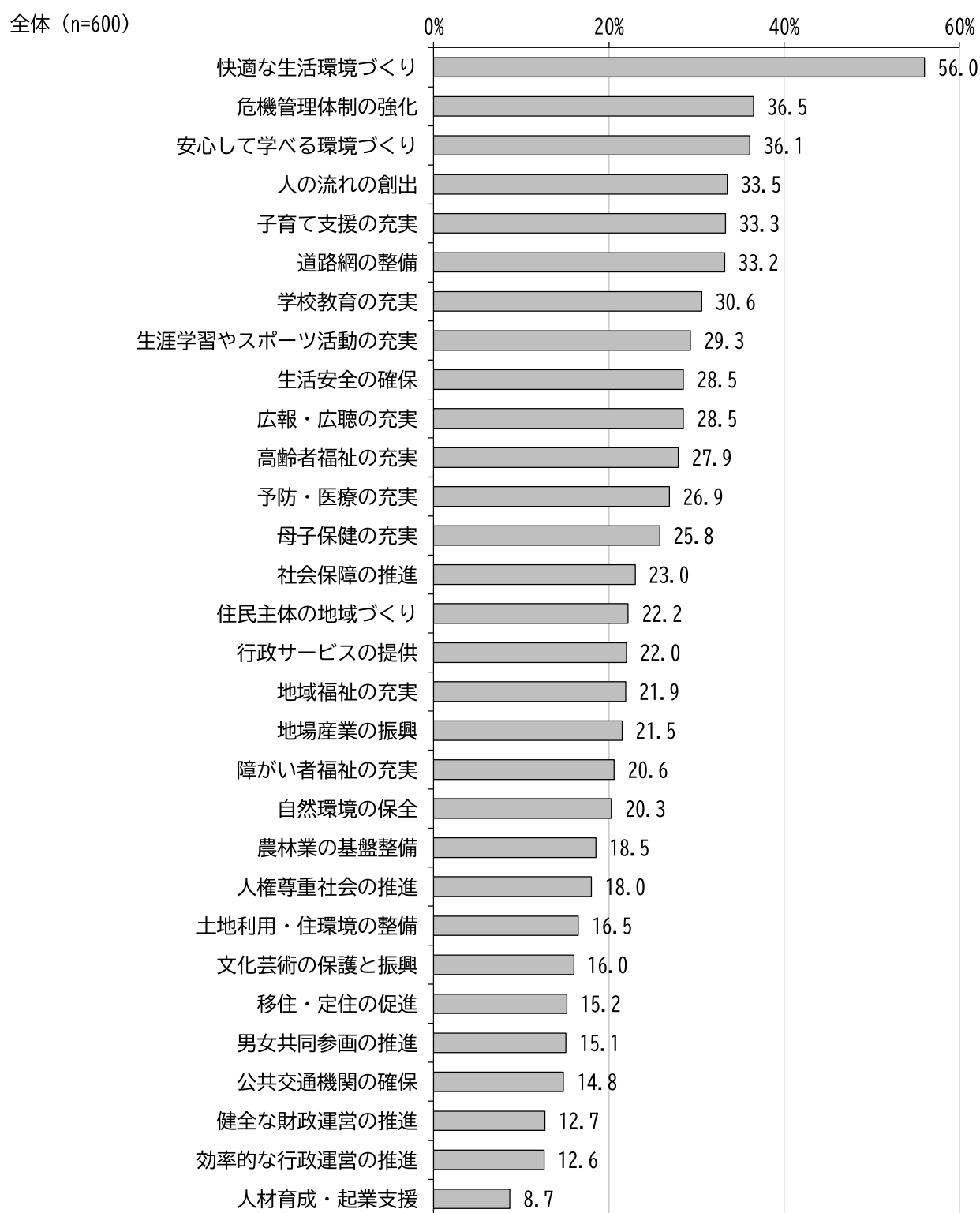


E まちづくりを円滑に進めるための体制づくりの推進

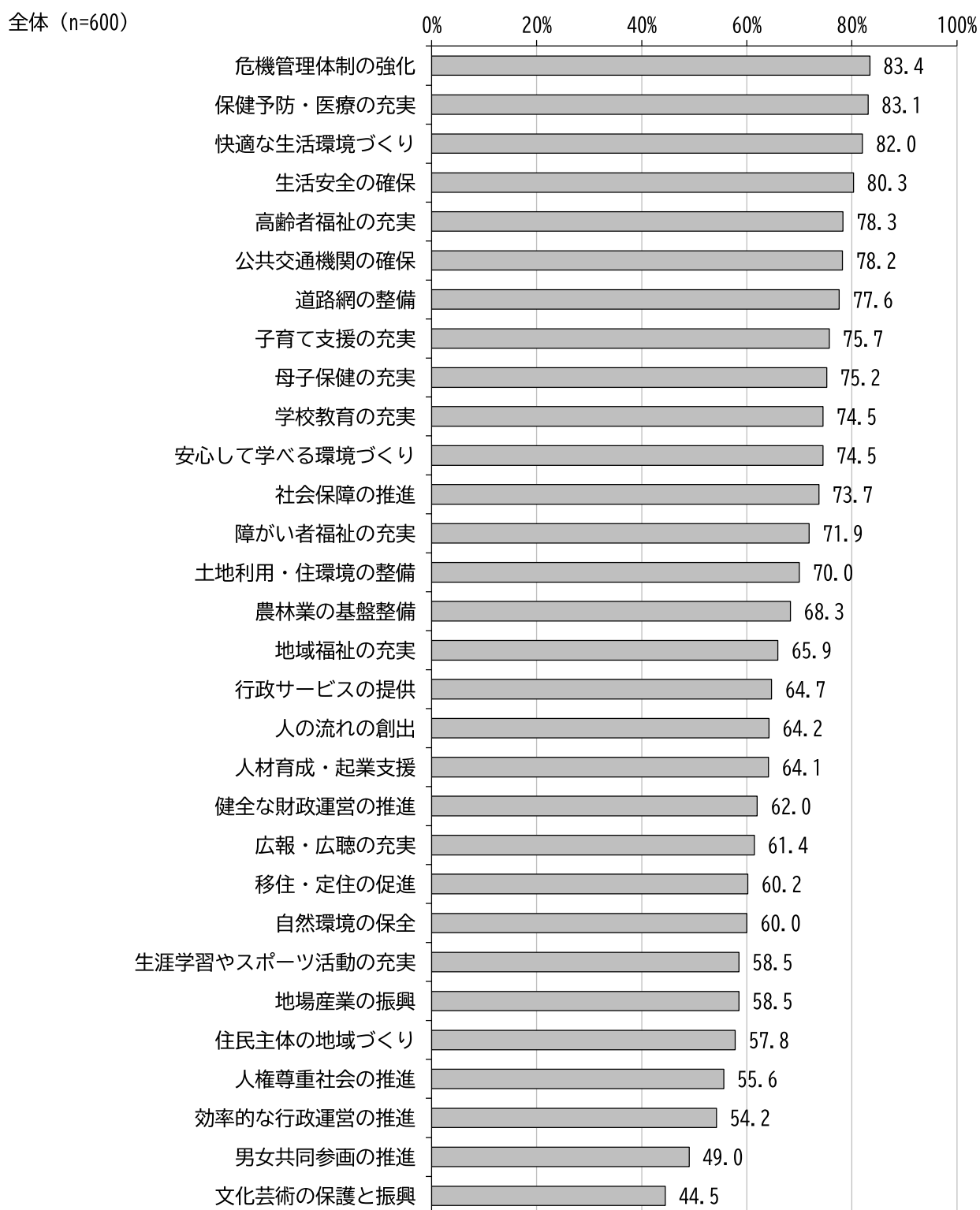
『重要』は、[③行政サービスの提供]で 64.7%と最も高く、次いで[②健全な財政運営の推進]で 62.0%、[④広報・広聴の充実]で 61.4%となっています。



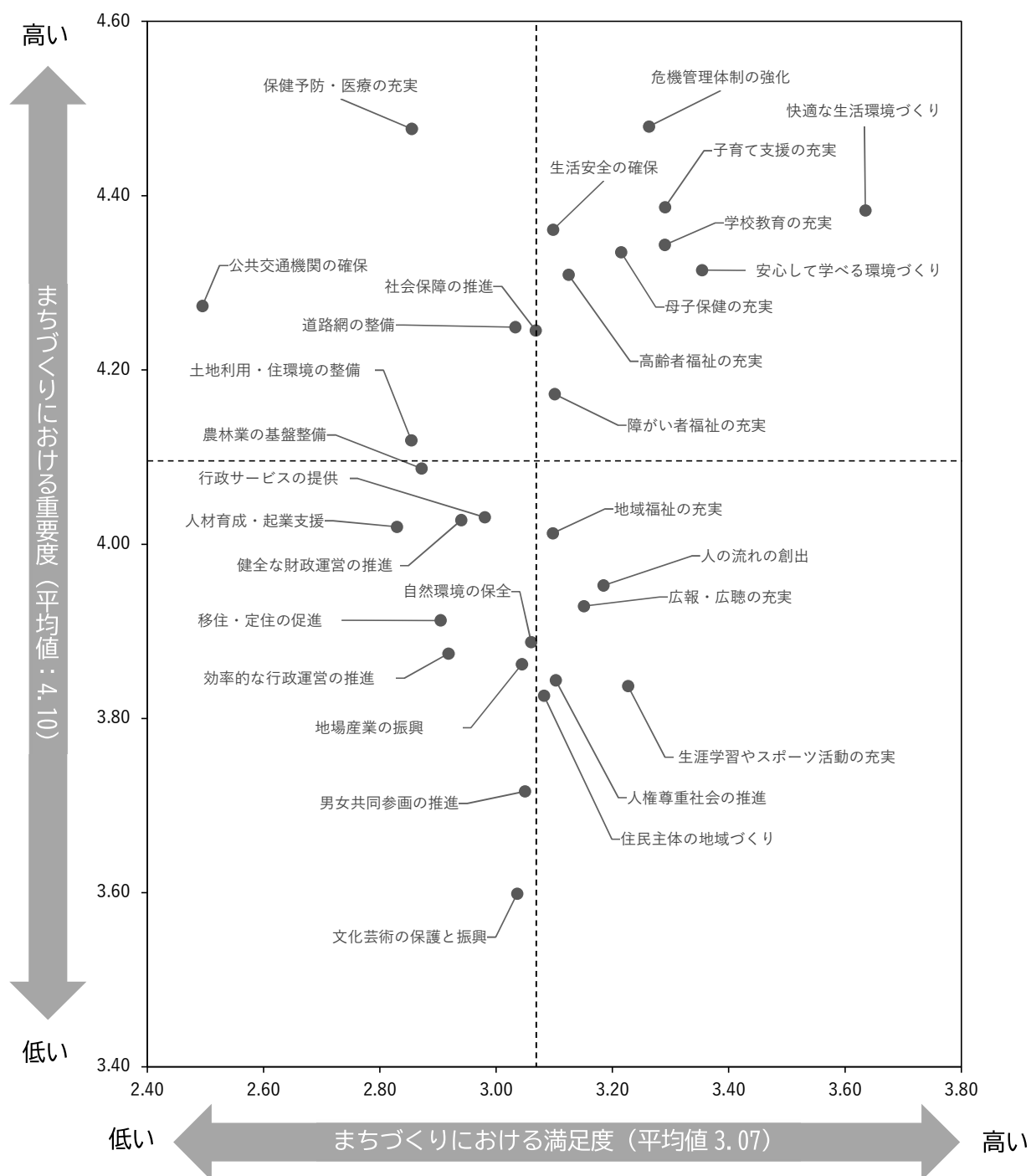
■満足度の一覧（降順に整理）



■重要度の一覧（降順に整理）



■満足度と重要度の位置付け



まちづくりの強み	「子育て支援の充実」や「学校教育の充実」、「母子保健の充実」などの子育て・教育に関する分野や、「危機管理体制の強化」や「生活安全の確保」、「快適な生活環境づくり」など、安全安心の住環境整備に関する分野において満足度と重要度が高くなっています。
まちづくりの課題	重要度が高いにも関わらず満足度が低い項目として「保健予防・医療の充実」や「公共交通機関の確保」、「道路網の整備」や「土地利用・住環境の整備」などが挙げられます。

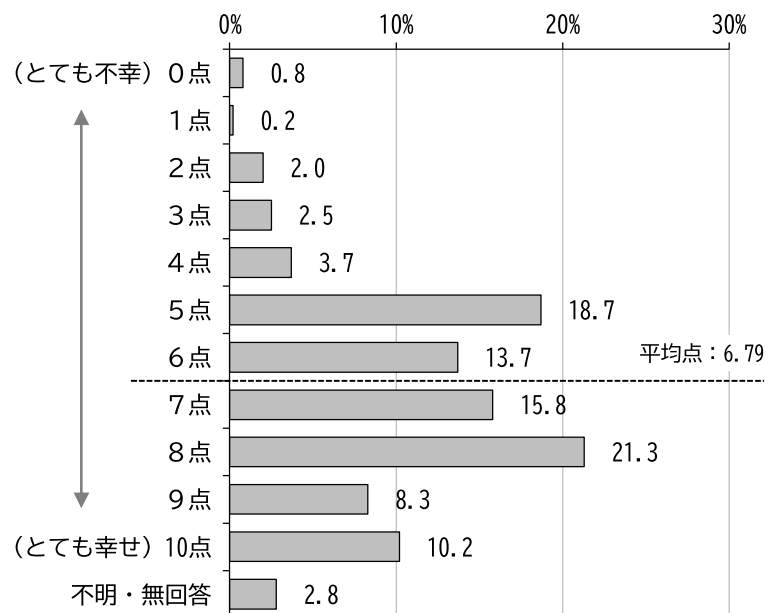
※上掲グラフは、満足度・重要度それぞれの選択肢を1～5点に換算し、得点の合計を回答数で割った値（加重平均）を掲載

4 幸福に対する実感について

問 16 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(ひとつだけ○)

「8 点」が 21.3%と最も高く、次いで「5 点」が 18.7%、「7 点」が 15.8%となっています。なお、全体の平均点は 6.79 点となっています。

全体 (n=600)



■幸福度平均点と各種属性クロス

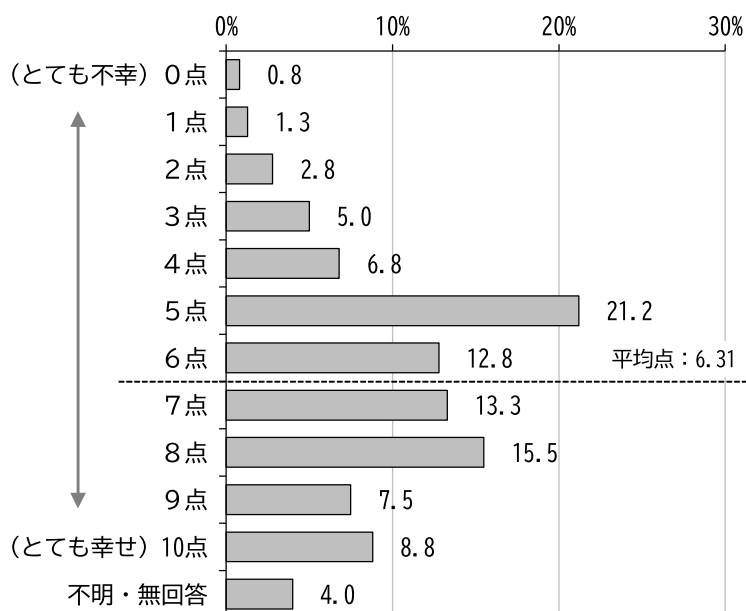
		n	平均点
全体		600	6.79
年齢	20歳未満	8	7.25
	20～29歳	41	7.15
	30～39歳	51	6.82
	40～49歳	86	6.78
	50～59歳	101	6.80
	60～69歳	140	6.57
	70歳以上	168	6.86
性別	男性	269	6.54
	女性	326	6.99
居住年数	1年未満	5	7.00
	1年以上5年未満	14	7.86
	5年以上10年未満	22	7.18
	10年以上20年未満	64	7.20
	20年以上30年未満	79	6.68
	30年以上	410	6.69

		n	平均点
全体		600	6.79
婚姻状況	結婚している (事実婚含む)	414	7.08
	結婚したことはない	102	6.43
	死別・離別した	77	5.85
住み心地	肯定的回答	385	7.16
	否定的回答	82	5.85
定住意向	定住意向あり	357	7.23
	町外へ移りたい	36	5.81
	どちらともいえない	152	6.11
誇りや愛着	肯定的回答	357	7.31
	否定的回答	66	5.35

問 17 今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。(ひとつだけ○)

「5点」が21.2%と最も高く、次いで「8点」が15.5%、「7点」が13.3%となっています。なお、全体の平均点は6.31点となっています。

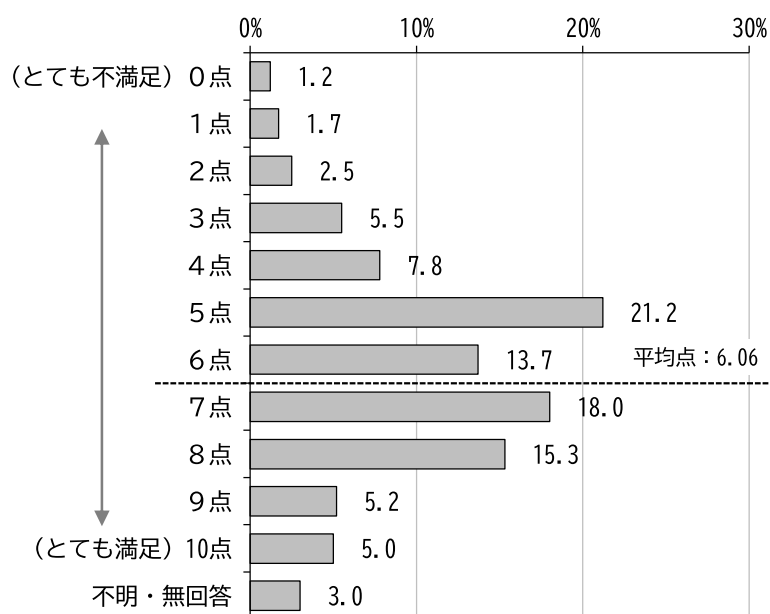
全体 (n=600)



問 18 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。(ひとつだけ○)

「5点」が21.2%と最も高く、次いで「7点」が18.0%、「8点」が15.3%となっています。なお、全体の平均点は6.06点となっています。

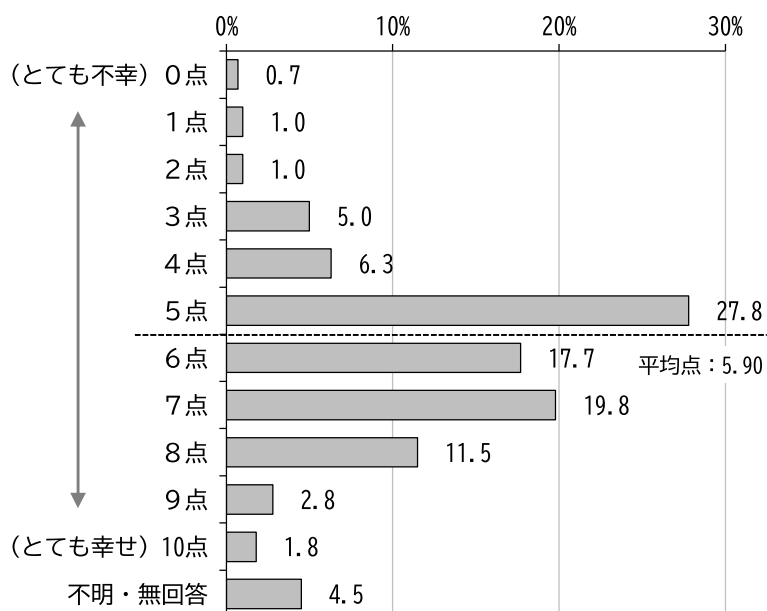
全体 (n=600)



問 19 あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれぐらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。なお、ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。（ひとつだけ○）

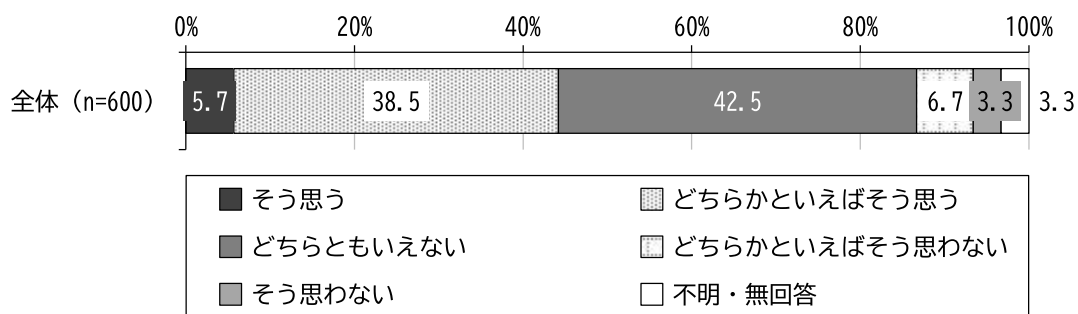
「5点」が27.8%と最も高く、次いで「7点」が19.8%、「6点」が17.7%となっています。なお、全体の平均点は5.90点となっています。

全体（n=600）



問 20 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。（ひとつだけ○）

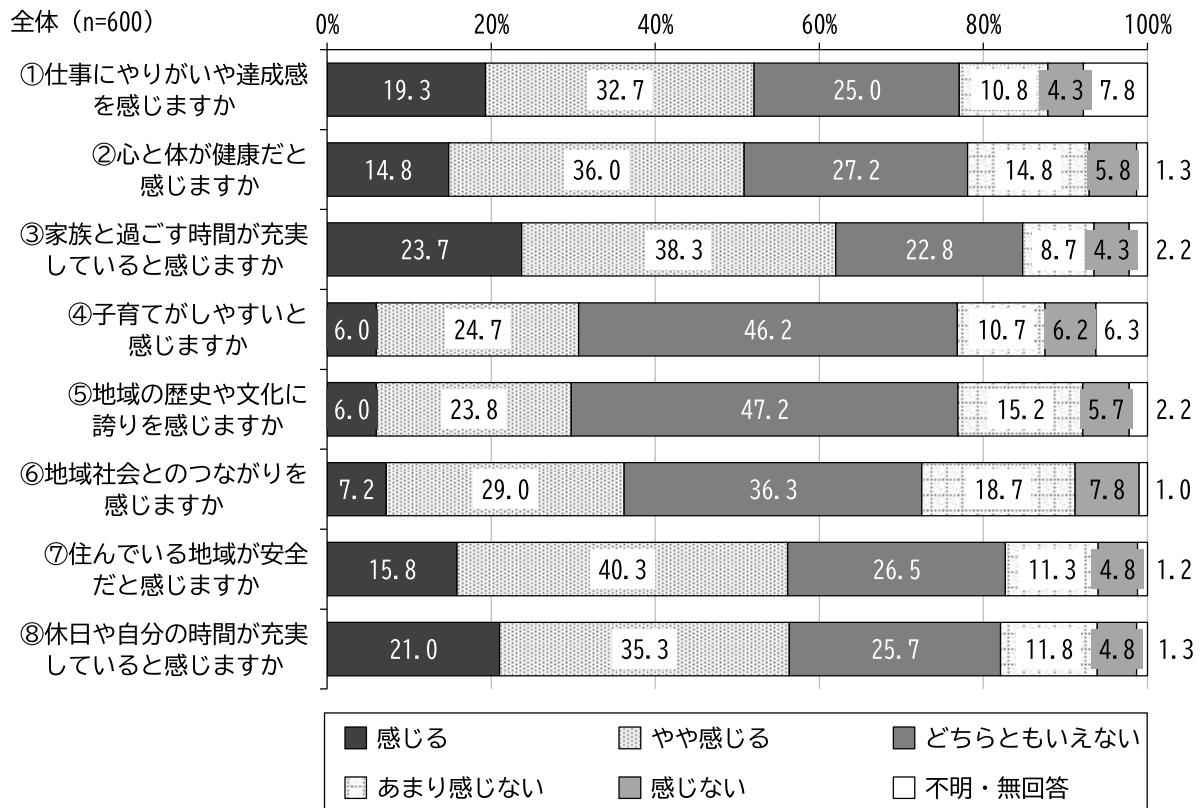
「どちらともいえない」が42.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が38.5%、「どちらかといえばそう思わない」が6.7%となっています。



問 21 以下の内容について、あなた自身の実感を教えてください。

(①～⑧のそれぞれについて、ひとつだけ○)

[④子育てがしやすいと感じますか][⑤地域の歴史や文化に誇りを感じますか][⑥地域社会とのつながりを感じますか]では「どちらともいえない」、それ以外の項目では「やや感じる」が最も高くなっています。また、[③家族と過ごす時間が充実していると感じますか]では【感じる】(「感じる」と「やや感じる」の合計)が6割を超えています。



■【感じる】の回答割合と各種属性クロス

		n	①仕事	②心身の健康	③家族と過ごす時間	④子育て
全体		600	52.0	50.8	62.0	30.7
性別	男性	269	45.3	43.9	56.9	27.5
	女性	326	57.9	56.7	66.3	33.7
年齢	20歳未満	8	37.5	62.5	75.0	0.0
	20～29歳	41	51.2	65.9	80.5	39.0
	30～39歳	51	54.9	47.0	74.5	37.3
	40～49歳	86	74.4	58.2	62.8	36.1
	50～59歳	101	63.3	43.5	57.4	36.6
	60～69歳	140	43.5	52.1	56.4	27.1
	70歳以上	168	41.7	47.6	60.2	25.6
婚姻状況	結婚している（事実婚含む）	414	54.6	51.4	66.9	36.0
	結婚したことはない	102	53.9	56.9	59.8	17.6
	死別・離別した	77	39.0	41.6	40.3	22.1
住み心地	肯定的回答	385	54.3	55.3	67.0	35.8
	否定的回答	82	54.9	42.7	52.4	18.3
誇りや愛着	肯定的回答	357	59.1	58.8	71.4	37.0
	否定的回答	66	39.4	36.4	50.0	13.6

		n	⑤歴史文化への誇り	⑥地域社会とのつながり	⑦地域の安全	⑧自分の時間の充実
全体		600	29.8	36.2	56.1	56.3
性別	男性	269	26.0	33.8	54.6	49.0
	女性	326	33.4	38.4	58.0	62.8
年齢	20歳未満	8	62.5	50.0	100.0	87.5
	20～29歳	41	48.8	46.3	65.8	68.3
	30～39歳	51	33.3	33.4	58.8	64.7
	40～49歳	86	23.3	31.4	48.9	50.0
	50～59歳	101	29.7	35.6	56.5	60.4
	60～69歳	140	26.4	32.8	52.1	52.1
	70歳以上	168	29.7	39.8	59.0	54.7
婚姻状況	結婚している（事実婚含む）	414	28.7	36.5	55.4	55.5
	結婚したことはない	102	39.2	36.3	64.7	62.8
	死別・離別した	77	26.0	36.4	53.3	55.9
住み心地	肯定的回答	385	32.7	41.8	64.7	62.1
	否定的回答	82	25.6	19.5	34.1	51.2
誇りや愛着	肯定的回答	357	41.2	49.0	65.0	64.1
	否定的回答	66	7.6	7.6	28.8	40.9

※回答者の実感の【感じる】は「感じる」「やや感じる」の合算

■回答者の実感と幸福度平均点の関係

暮らしにおける実感と幸福度には相関関係がうかがえます。[①仕事] から [⑧自分の時間の充実] のどの項目においても、【感じる】と回答した方はそうでない方と比べて幸福度平均点が高くなる傾向がみられます。

【②心身の健康】や【④子育て】、【⑧自分の時間の充実】が充実していると感じる方は特に幸福度平均点が高くなっていますが、【感じる】と【感じない】の差を見てみると、【③家族と過ごす時間】において差が大きくなっており、家族との関わりが幸福度に大きな影響を与えている可能性がうかがえます。

		①仕事	②心身の健康	③家族と過ごす時間	④子育て
全体		6.79	6.79	6.79	6.79
回答者の実感	感じる	7.40	7.64	7.51	7.76
	どちらともいえない	6.56	6.28	6.05	6.59
	感じない	5.23	5.42	4.92	5.66
感じる－感じない		2.16	2.22	2.59	2.10

		⑤歴史文化への誇り	⑥地域社会とのつながり	⑦地域の安全	⑧自分の時間の充実
全体		6.79	6.79	6.79	6.79
回答者の実感	感じる	7.44	7.43	7.32	7.61
	どちらともいえない	6.88	6.89	6.41	6.08
	感じない	5.65	5.84	5.60	5.20
感じる－感じない		1.79	1.59	1.72	2.41

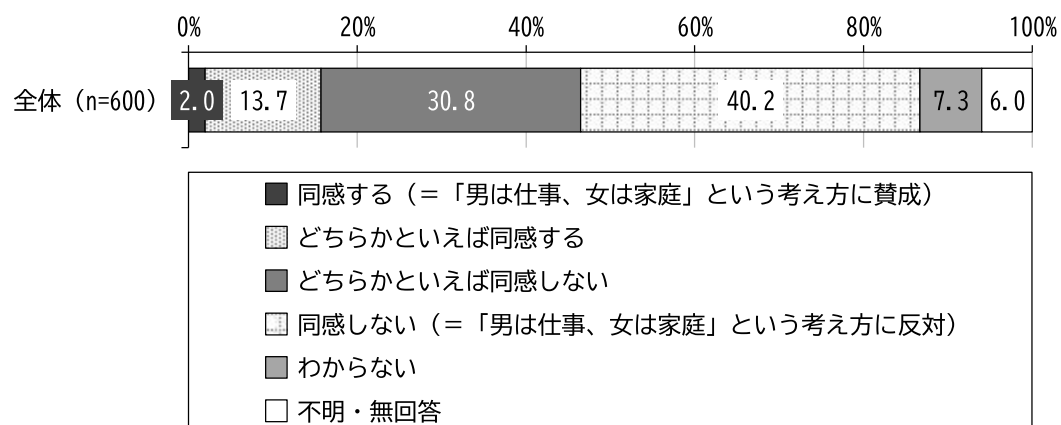
※回答者の実感の【感じる】は「感じる」「やや感じる」の合算、【感じない】は「あまり感じない」「感じない」の合算

5 男女共同参画の推進について

問 22 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはどのように思いますか。
(ひとつだけ○)

「同感しない(=「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対)」が 40.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば同感しない」が 30.8%、「どちらかといえば同感する」が 13.7%となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向に違いはみられませんが、年齢別で見た場合、【反対回答】が〈40～49 歳〉では若干低下している一方、〈50～59 歳〉では若干上昇しています。



■経年比較、性別・年齢別クロス

			n	同感する（＝ 「男は仕事、 女は家庭」と いう考え方に 賛成）	どちらかとい えば同感する	どちらかとい えば同感しな い	同感しない （＝「男は仕 事、女は家 庭」という考 え方に反対）	わからない	不明・無回答
全体		今回（R7）	600	2.0	13.7	30.8	40.2	7.3	6.0
		前回（R元）	573	3.0	13.1	29.1	40.8	7.2	6.8
性別	男性	今回（R7）	269	1.9	15.2	27.9	39.8	9.3	5.9
		前回（R元）	275	3.6	13.5	30.2	39.6	7.6	5.5
	女性	今回（R7）	326	2.1	12.3	33.7	40.8	5.8	5.2
		前回（R元）	288	1.7	12.5	29.2	43.1	6.3	7.3
年齢	20歳未満	今回（R7）	8	0.0	0.0	25.0	37.5	0.0	37.5
		前回（R元）	4	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	20～29歳	今回（R7）	41	2.4	7.3	24.4	43.9	9.8	12.2
		前回（R元）	36	5.6	5.6	19.4	47.2	11.1	11.1
	30～39歳	今回（R7）	51	0.0	15.7	39.2	31.4	9.8	3.9
		前回（R元）	60	1.7	16.7	33.3	36.7	5.0	6.7
	40～49歳	今回（R7）	86	3.5	9.3	23.3	46.5	5.8	11.6
		前回（R元）	74	1.4	8.1	23.0	54.1	4.1	9.5
	50～59歳	今回（R7）	101	2.0	13.9	34.7	39.6	5.0	5.0
		前回（R元）	95	0.0	17.9	31.6	36.8	6.3	7.4
	60～69歳	今回（R7）	140	0.7	13.6	30.0	45.7	7.1	2.9
		前回（R元）	154	2.6	9.1	38.3	41.6	7.1	1.3
	70歳以上	今回（R7）	168	3.0	17.3	33.3	35.1	8.9	2.4
		前回（R元）	141	4.3	17.7	23.4	37.6	8.5	8.5

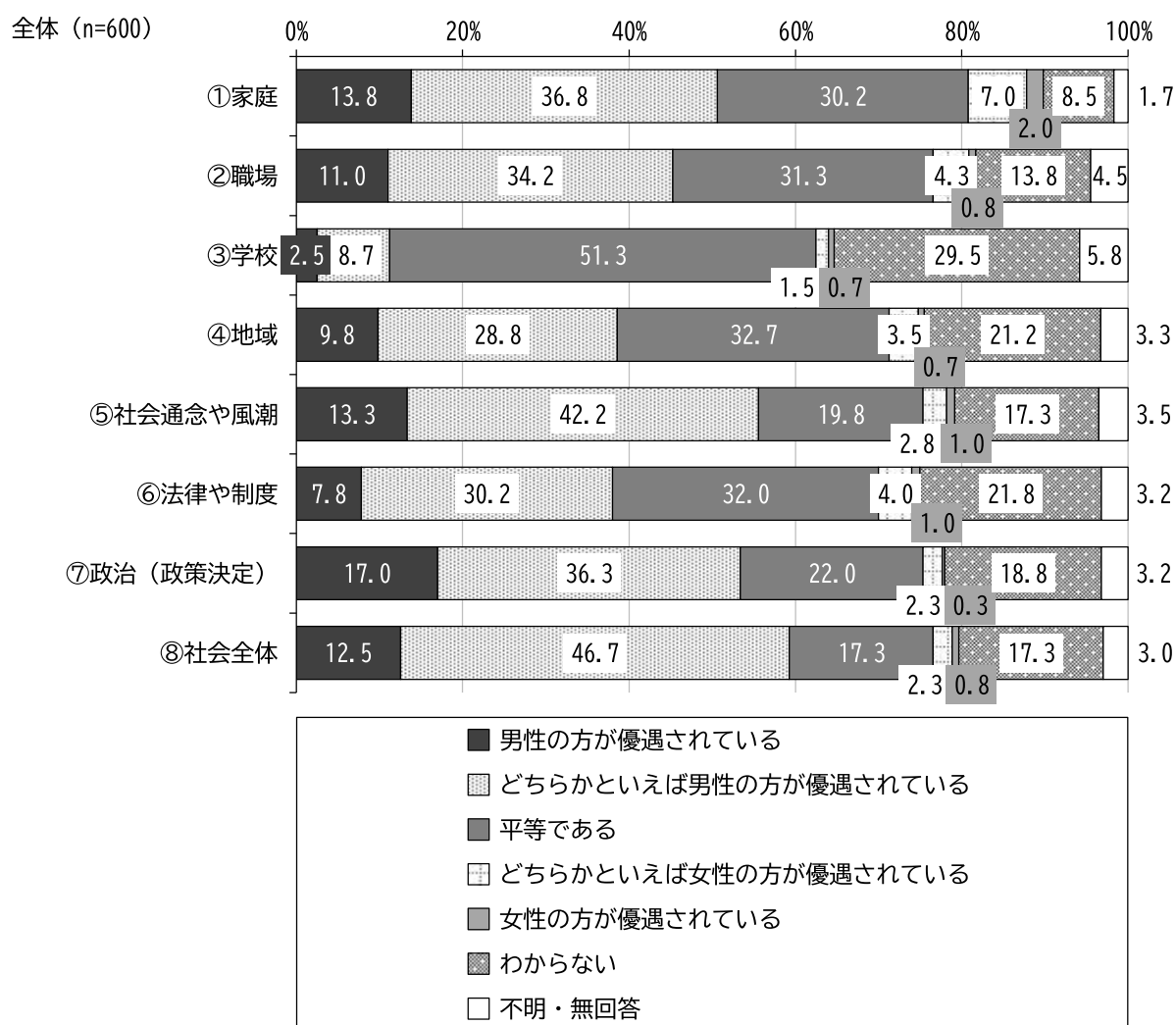
			n	賛成回答	反対回答
全体		今回（R7）	600	15.7	71.0
		前回（R元）	573	16.1	69.9
性別	男性	今回（R7）	269	17.1	67.7
		前回（R元）	275	17.1	69.8
	女性	今回（R7）	326	14.4	74.5
		前回（R元）	288	14.2	72.3
年齢	20歳未満	今回（R7）	8	0.0	62.5
		前回（R元）	4	25.0	50.0
	20～29歳	今回（R7）	41	9.7	68.3
		前回（R元）	36	11.2	66.6
	30～39歳	今回（R7）	51	15.7	70.6
		前回（R元）	60	18.4	70.0
	40～49歳	今回（R7）	86	12.8	69.8
		前回（R元）	74	9.5	77.1
	50～59歳	今回（R7）	101	15.9	74.3
		前回（R元）	95	17.9	68.4
	60～69歳	今回（R7）	140	14.3	75.7
		前回（R元）	154	11.7	79.9
	70歳以上	今回（R7）	168	20.3	68.4
		前回（R元）	141	22.0	61.0

※【賛成回答】は「同感する」「どちらかといえば同感する」の合算、【反対回答】は「どちらかといえば同感しない」「同感しない」の合算

問 23 あなたは、次にあげる①～⑧の分野において、男女の地位が平等になっていると思いますか。(①～⑧のそれぞれについて、ひとつだけ○)

〔③学校〕〔④地域〕〔⑥法律や制度〕では「平等である」、それ以外の項目では「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も高くなっています。また、〔①家庭〕〔⑤社会通念や風潮〕〔⑦政治（政策決定）〕〔⑧社会全体〕では『男性の方が優遇されている』（「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計）が5割を超えています。

前回調査と比較すると、〔①家庭〕〔②職場〕〔④地域〕〔⑤社会通念や風潮〕において、「平等である」の回答が若干上昇しています。性別でみると、女性の〔②職場〕における「平等である」の回答が上昇しています。一方で、〔④地域〕において、男性は【男性優遇】の回答が低下し、「平等である」の回答が上昇している一方、女性は【男性優遇】「平等である」【女性優遇】のいずれも前回調査と大きな違いはみられません。



■経年比較、性別クロス

			n	①家庭			②職場			③学校		
				男性優遇	平等である	女性優遇	男性優遇	平等である	女性優遇	男性優遇	平等である	女性優遇
全体		今回 (R7)	600	50.6	30.2	9.0	45.2	31.3	5.1	11.2	51.3	2.2
		前回 (R元)	573	53.4	23.9	9.3	49.4	23.6	5.6	10.5	51.5	1.7
性別	男性	今回 (R7)	269	40.1	36.8	10.8	43.5	30.1	8.6	10.0	55.4	3.3
		前回 (R元)	275	46.2	31.3	10.1	49.8	24.7	7.3	9.4	56.0	1.5
	女性	今回 (R7)	326	59.8	24.2	7.6	46.6	32.5	2.5	12.3	47.9	1.2
		前回 (R元)	288	61.4	16.7	8.4	49.6	22.2	4.1	11.8	46.9	2.0

			n	④地域			⑤社会通念や風潮			⑥法律や制度		
				男性優遇	平等である	女性優遇	男性優遇	平等である	女性優遇	男性優遇	平等である	女性優遇
全体		今回 (R7)	600	38.6	32.7	4.2	55.5	19.8	3.8	38.0	32.0	5.0
		前回 (R元)	573	43.6	26.0	2.4	59.7	13.4	2.9	35.8	30.4	5.1
性別	男性	今回 (R7)	269	31.2	42.4	4.8	48.7	26.0	6.0	32.8	37.2	7.8
		前回 (R元)	275	42.9	30.9	2.2	57.4	17.8	4.3	29.5	38.5	7.3
	女性	今回 (R7)	326	44.8	24.8	3.7	61.4	14.7	2.1	42.9	27.3	2.7
		前回 (R元)	288	44.8	21.2	2.8	62.5	8.7	1.7	42.8	21.9	3.1

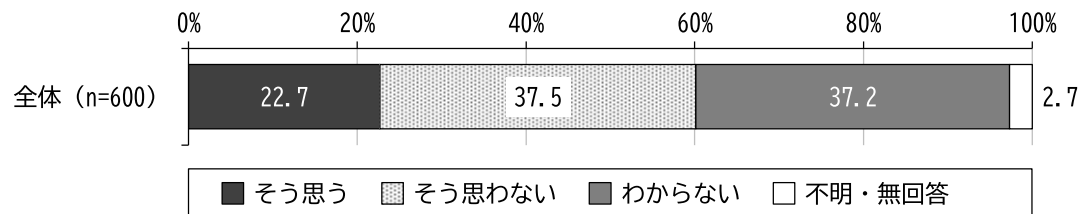
			n	⑦政治（政策決定）			⑧社会全体		
				男性優遇	平等である	女性優遇	男性優遇	平等である	女性優遇
全体		今回 (R7)	600	53.3	22.0	2.6	59.2	17.3	3.1
		前回 (R元)	573	53.6	19.4	1.5	61.8	13.3	2.9
性別	男性	今回 (R7)	269	47.2	27.1	5.6	55.1	20.8	5.6
		前回 (R元)	275	48.0	28.0	2.5	56.7	19.6	4.4
	女性	今回 (R7)	326	59.2	17.5	0.3	62.9	14.7	1.2
		前回 (R元)	288	60.1	10.4	0.7	67.7	6.6	1.7

※【男性優遇】は「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合算、
【女性優遇】は「どちらかといえば女性の方が優遇されている」「女性の方が優遇されている」の合算

問 24 あなたは、現在の社会は女性が働きやすい状況にあると思いますか。(ひとつだけ○)

「そう思わない」が 37.5%と最も高く、次いで「わからない」が 37.2%、「そう思う」が 22.7%となっています。

前回調査と比較すると、「そう思う」の回答が前回調査より若干上昇しています。性別で見た場合、「そう思う」の回答が〈男性〉では若干上昇、〈女性〉では上昇しています。年齢別で見た場合、「そう思う」の回答が〈20～29 歳〉では上昇、〈40～49 歳〉以上では若干上昇しています



■経年比較、性別・年齢別クロス

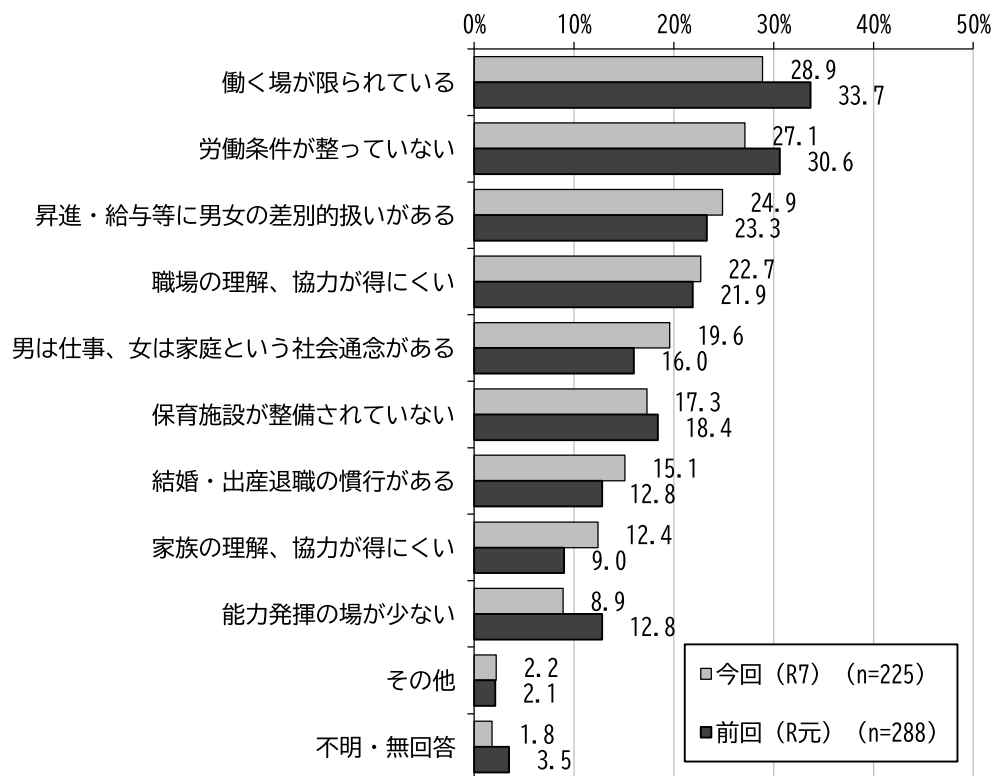
			n	そう思う	そう思わない	わからない	不明・無回答	
全体			今回 (R7)	600	22.7	37.5	37.2	2.7
			前回 (R元)	573	15.4	50.3	29.5	4.9
性別	男性	今回 (R7)	269	21.2	39.8	36.8	2.2	
		前回 (R元)	275	16.4	54.5	26.5	2.5	
	女性	今回 (R7)	326	24.2	35.9	37.1	2.8	
		前回 (R元)	288	13.5	47.2	33.0	6.3	
年齢	20歳未満	今回 (R7)	8	12.5	12.5	62.5	12.5	
		前回 (R元)	4	50.0	0.0	50.0	0.0	
	20～29歳	今回 (R7)	41	39.0	31.7	26.8	2.4	
		前回 (R元)	36	19.4	41.7	38.9	0.0	
	30～39歳	今回 (R7)	51	19.6	37.3	43.1	0.0	
		前回 (R元)	60	16.7	55.0	25.0	3.3	
	40～49歳	今回 (R7)	86	22.1	47.7	26.7	3.5	
		前回 (R元)	74	16.2	45.9	35.1	2.7	
	50～59歳	今回 (R7)	101	27.7	35.6	36.6	0.0	
		前回 (R元)	95	18.9	53.7	24.2	3.2	
	60～69歳	今回 (R7)	140	15.7	47.1	37.1	0.0	
		前回 (R元)	154	10.4	58.4	29.9	1.3	
	70歳以上	今回 (R7)	168	23.8	28.6	41.7	6.0	
		前回 (R元)	141	13.5	44.7	30.5	11.3	

問 24 で「そう思わない」を選んだ方のみにお聞きます。

問 25 そう思わない理由は何ですか。(2つまで○)

「働く場が限られている」が 28.9%と最も高く、次いで「労働条件が整っていない」が 27.1%、「昇進・給与等に男女の差別的扱いがある」が 24.9%となっています。

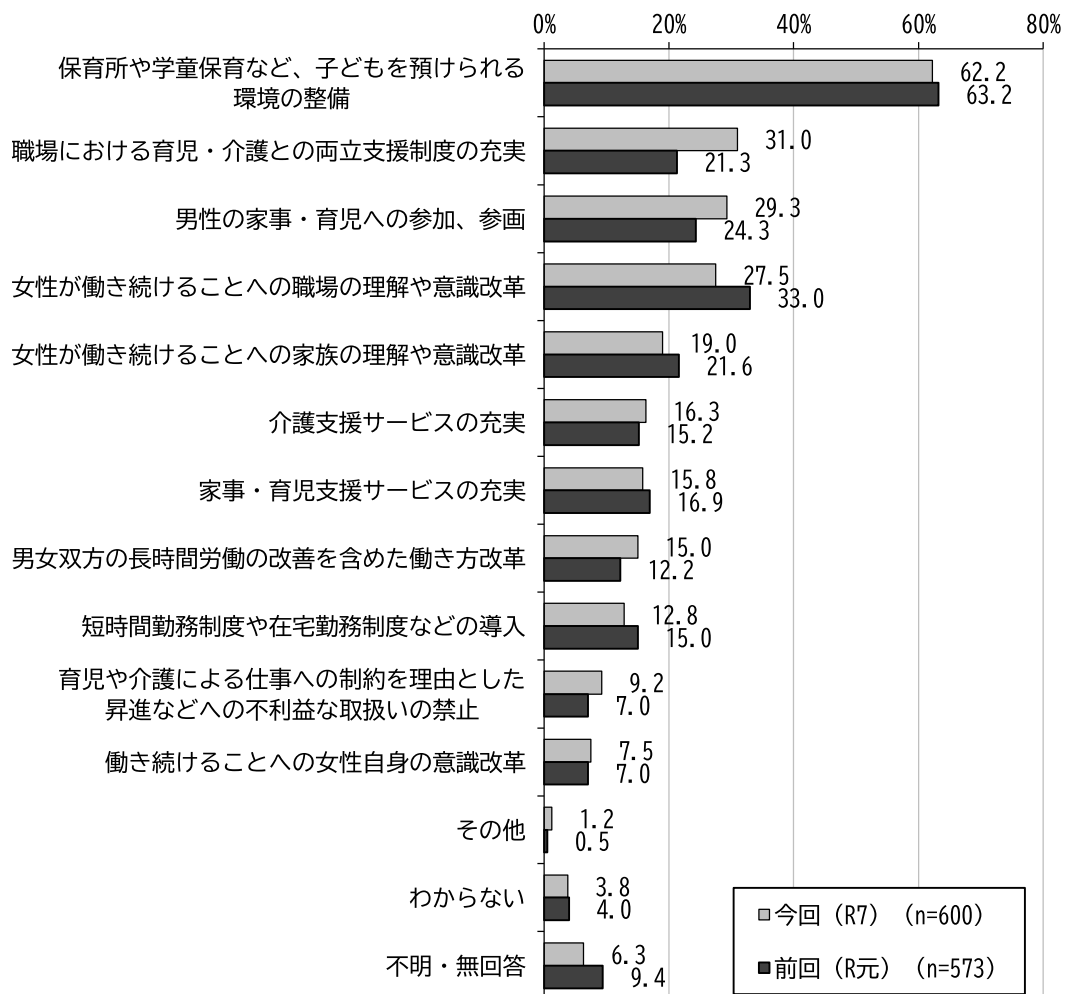
前回調査と比較すると、大きな違いはみられません。



問 26 あなたは、女性が出産等を理由に離職せず同じ職場で働き続けるために、家庭・社会・職場において必要なことは何だと思いますか。（3つまで○）

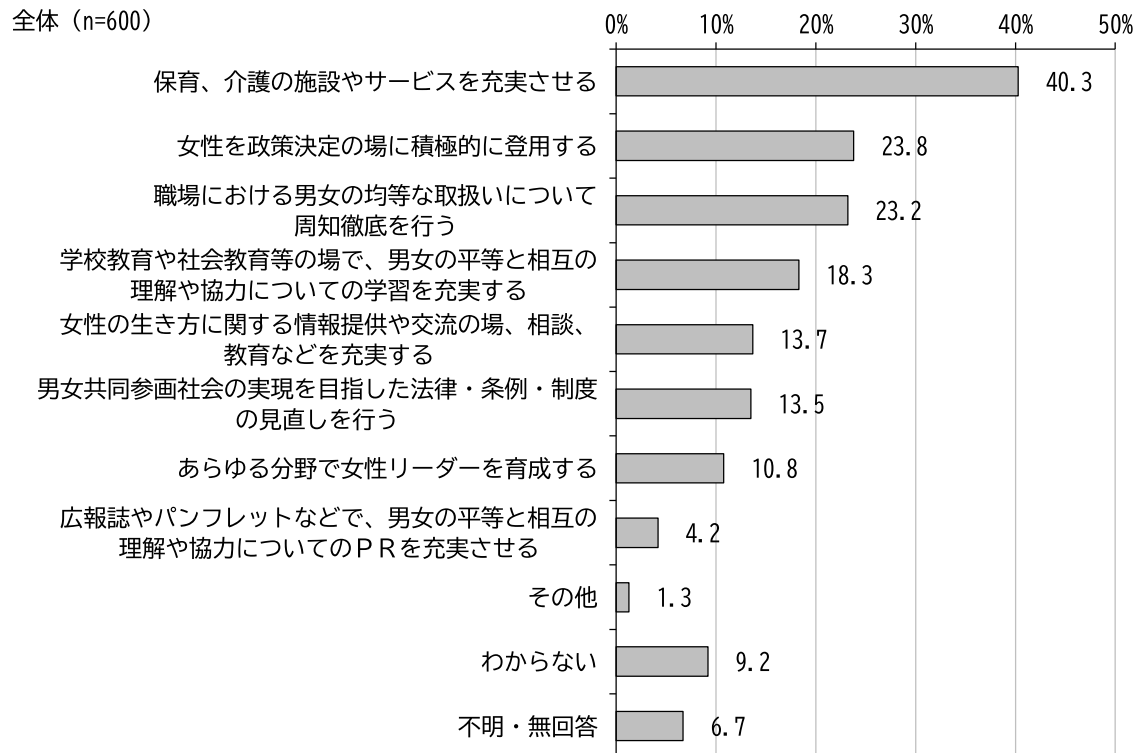
「保育所や学童保育など、子どもを預けられる環境の整備」が 62.2%と最も高く、次いで「職場における育児・介護との両立支援制度の充実」が 31.0%、「男性の家事・育児への参加、参画」が 29.3%となっています。

前回調査と比較すると、「職場における育児・介護との両立支援制度の充実」「男性の家事・育児への参加、参画」の回答が若干上昇しています。



問 27 男女共同参画を推進していくために、今後、町はどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。（2つまで○）

「保育、介護の施設やサービスを充実させる」が 40.3%と最も高く、次いで「女性を政策決定の場に積極的に登用する」が 23.8%、「職場における男女の均等な取扱いについて周知徹底を行う」が 23.2%となっています。



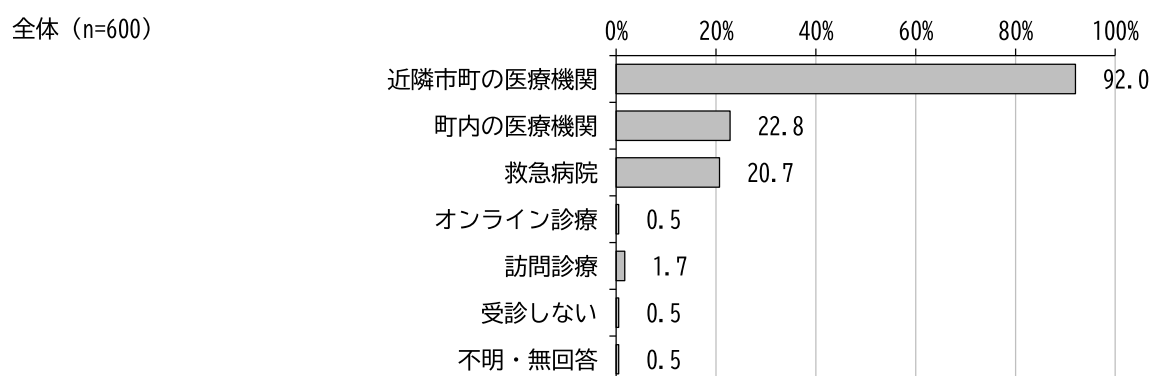
6 地域医療と移動支援について（速報値）

※本項目は、後日実施予定の追加調査と合わせて分析を行います。本報告書においては、総合計画に関するアンケート調査と一体的に実施した分のみ掲載し、速報値として取り扱っています。

問 28 あなたが病気やケガをした場合、受診先としてどこを利用しますか。

（あてはまるすべてに○）

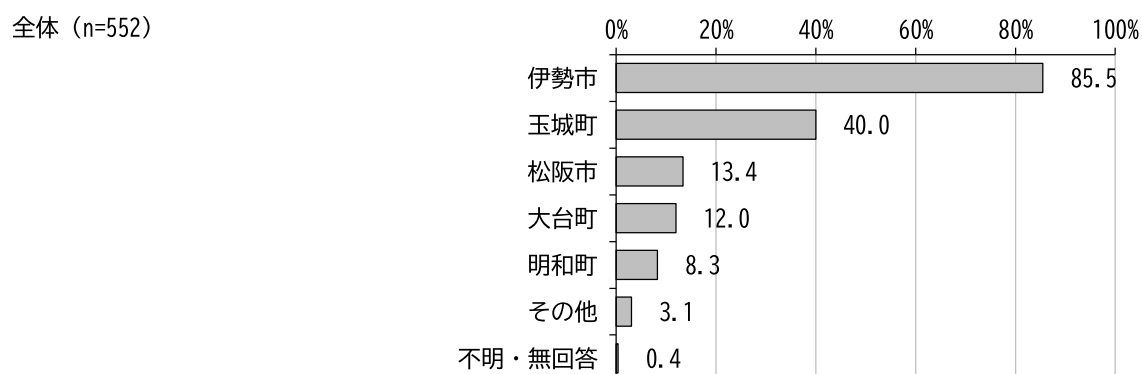
「近隣市町の医療機関」が 92.0%と最も高く、次いで「町内の医療機関」が 22.8%、「救急病院」が 20.7%となっています。



問 28 で「近隣市町の医療機関」を選んだ方のみにお聞きます。

問 29 受診している市町を教えてください。（あてはまるすべてに○）

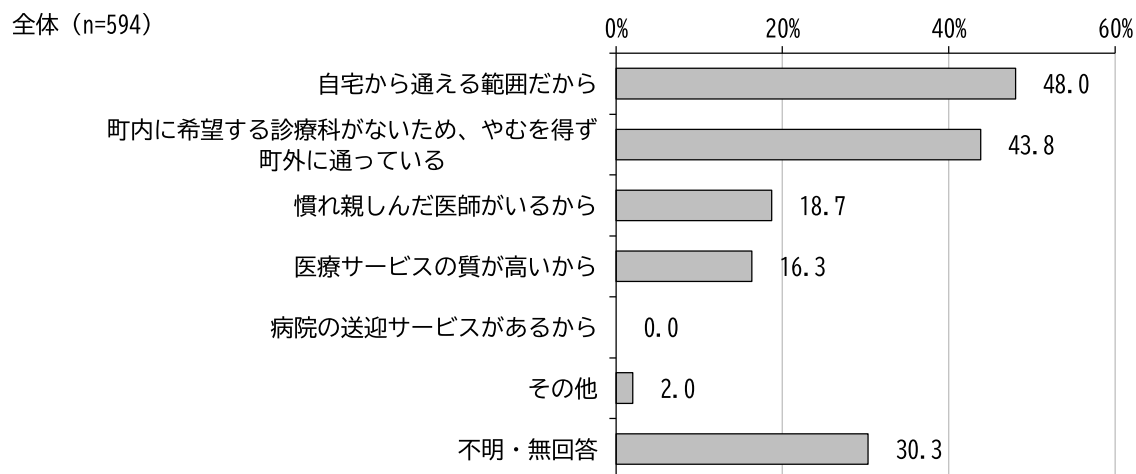
「伊勢市」が 85.5%と最も高く、次いで「玉城町」が 40.0%、「松阪市」が 13.4%となっています。



問 28 で「受診しない」以外を選んだ方のみにお聞きます。

問 30 回答した医療機関を利用する理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

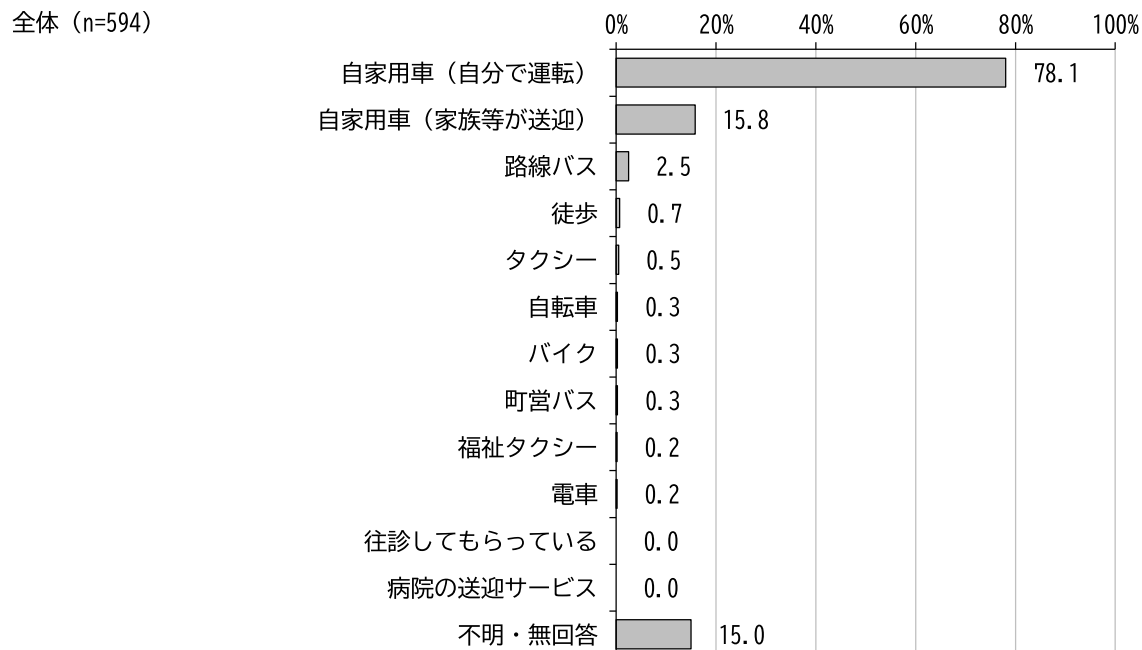
「自宅から通える範囲だから」が 48.0%と最も高く、次いで「町内に希望する診療科がないため、やむを得ず町外に通っている」が 43.8%、「慣れ親しんだ医師がいるから」が 18.7%となっています。



問 28 で「受診しない」以外を選んだ方のみにお聞きます。

問 31 回答した医療機関へは、どのような移動手段を利用していますか。(あてはまるすべてに○)

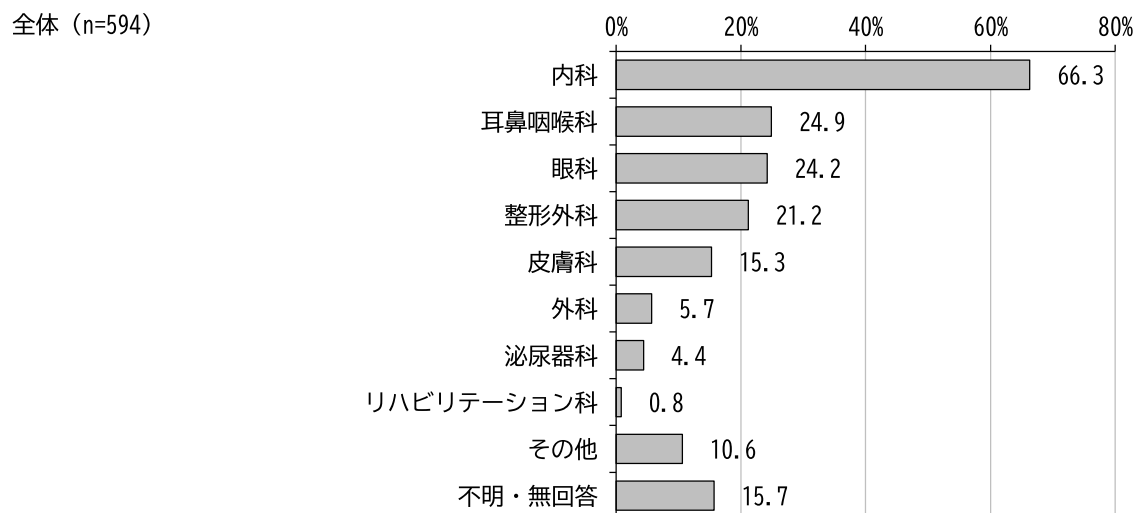
「自家用車 (自分で運転)」が 78.1%と最も高く、次いで「自家用車 (家族等が送迎)」が 15.8%、「路線バス」が 2.5%となっています。



問 28 で「受診しない」以外を選んだ方のみにお聞きます。

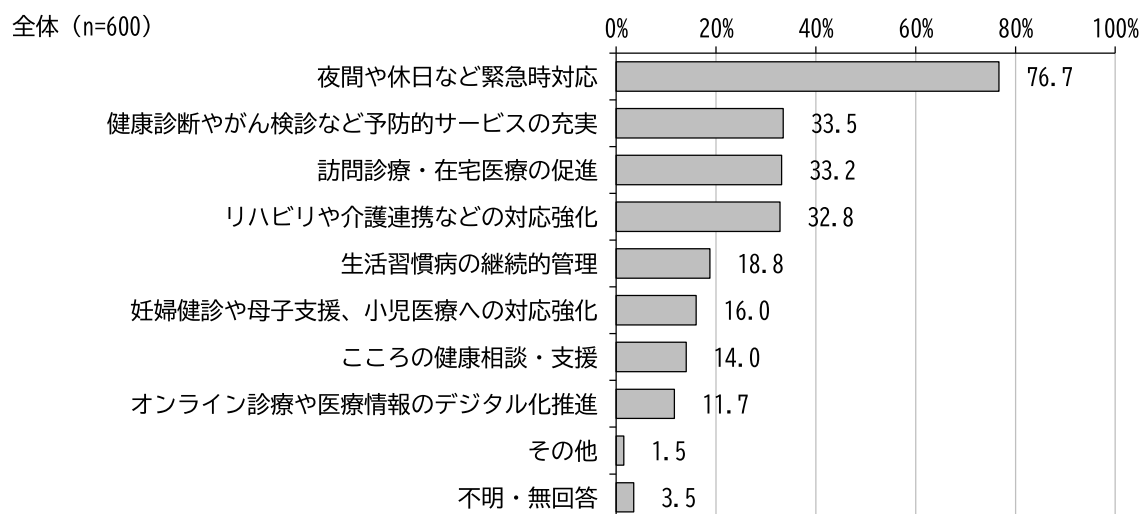
問 32 あなたが、よく受診している診療科はどこですか。(多いものから3つまで○)

「内科」が 66.3%と最も高く、次いで「耳鼻咽喉科」が 24.9%、「眼科」が 24.2%となっています。



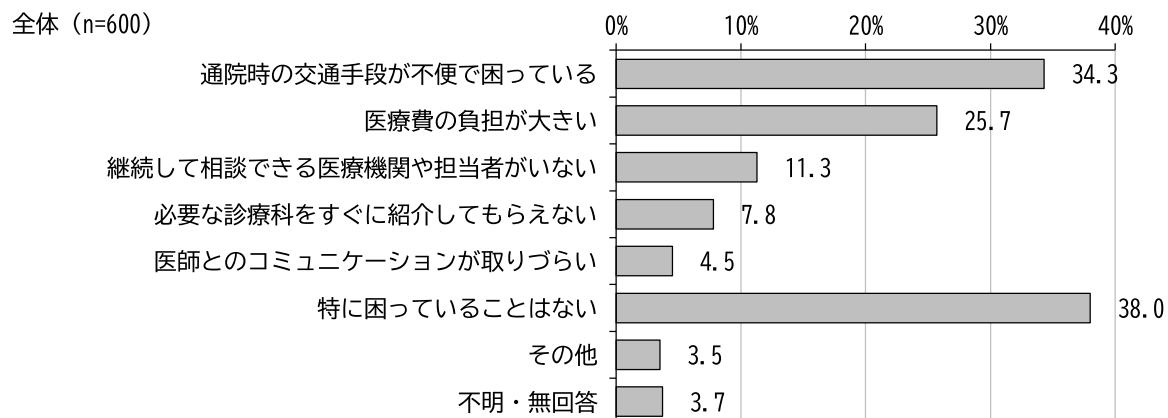
問 33 あなたやご家族が、今後必要と感じる医療サービスは何ですか。(あてはまるすべてに○)

「夜間や休日など緊急時対応」が 76.7%と最も高く、次いで「健康診断やがん検診など予防的サービスの充実」が 33.5%、「訪問診療・在宅医療の促進」が 33.2%となっています。



問 34 医療に関する困りごとや、不安に感じていることはありますか。(あてはまるすべてに○)

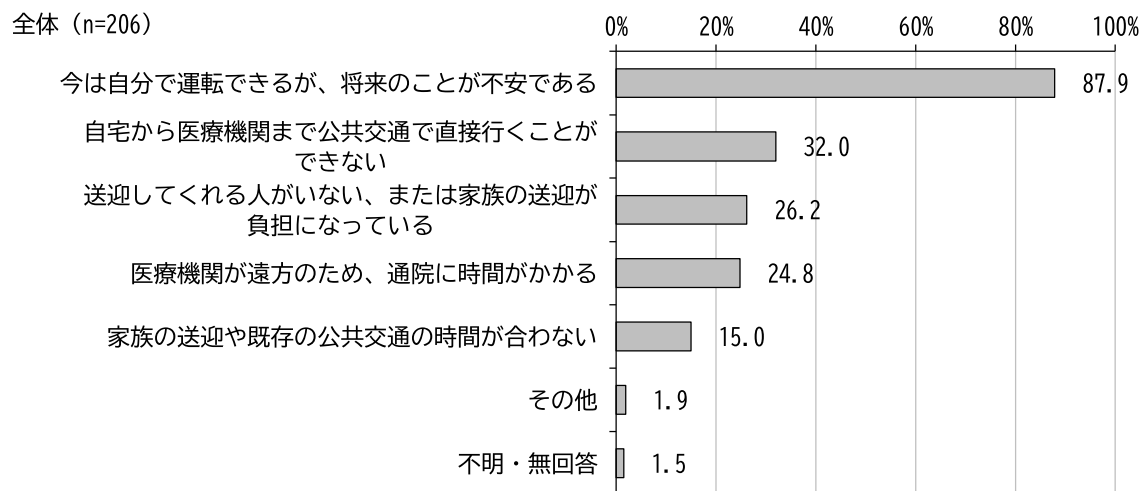
「特に困っていることはない」が 38.0%と最も高く、次いで「通院時の交通手段が不便で困っている」が 34.3%、「医療費の負担が大きい」が 25.7%となっています。



問 34 で「通院時の交通手段が不便で困っている」を選んだ方のみにお聞きします。

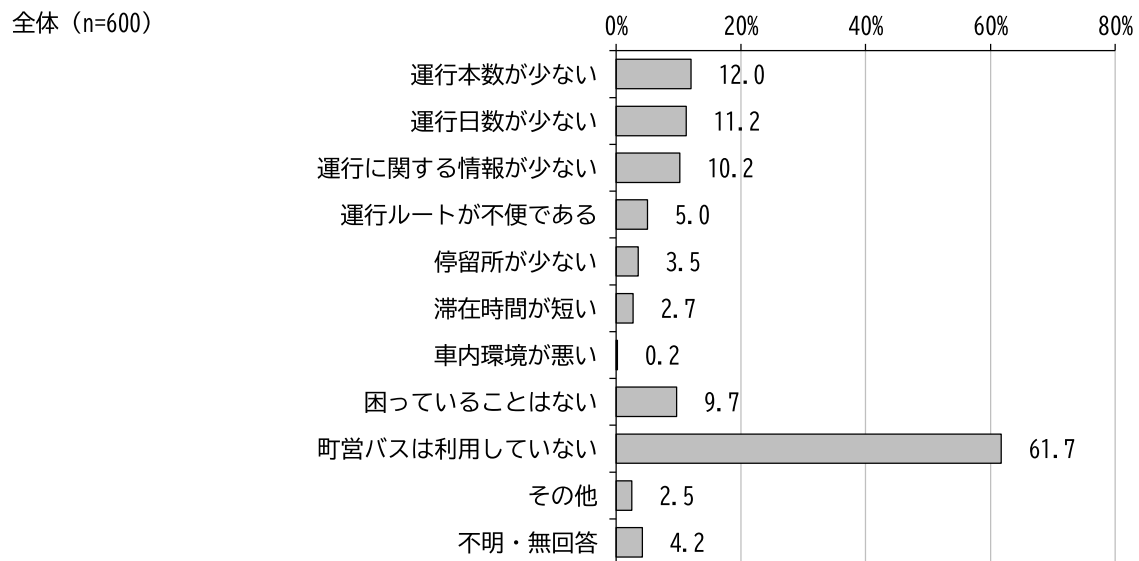
問 35 不便だと感じているのは具体的にどんなことですか。(あてはまるすべてに○)

「今は自分で運転できるが、将来のことが不安である」が 87.9%と最も高く、次いで「自宅から医療機関まで公共交通で直接行くことができない」が 32.0%、「送迎してくれる人がいない、または家族の送迎が負担になっている」が 26.2%となっています。



問 36 度会町では、週3日、午前中に町営バスを運行していますが、利用にあたってお困りのことはありますか。(あてはまるすべてに○)

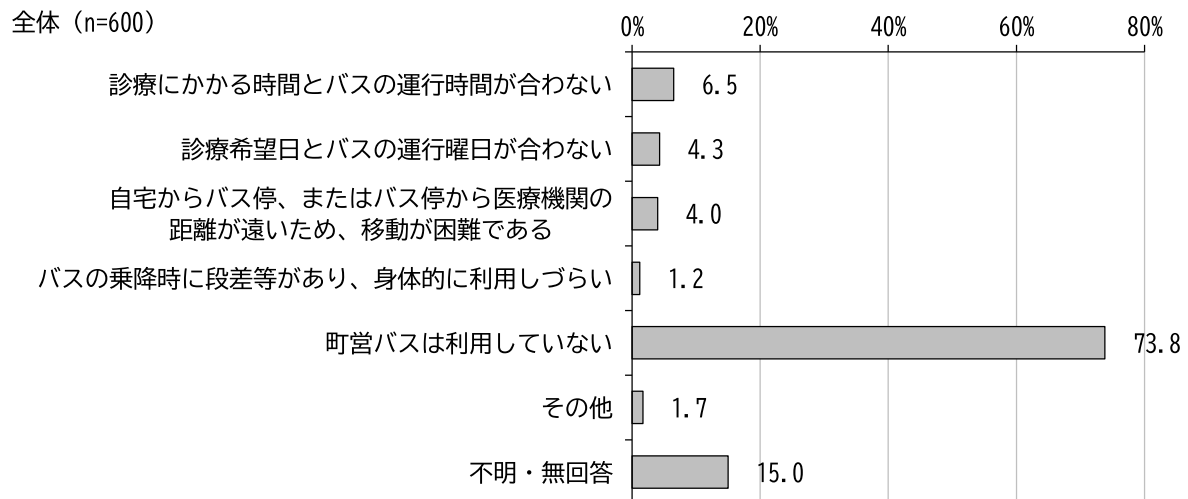
「町営バスは利用していない」が61.7%と最も高く、次いで「運行本数が少ない」が12.0%、「運行日数が少ない」が11.2%となっています。



問 37 医療機関への移動に町営バスを使う際に、お困りのことはありますか。

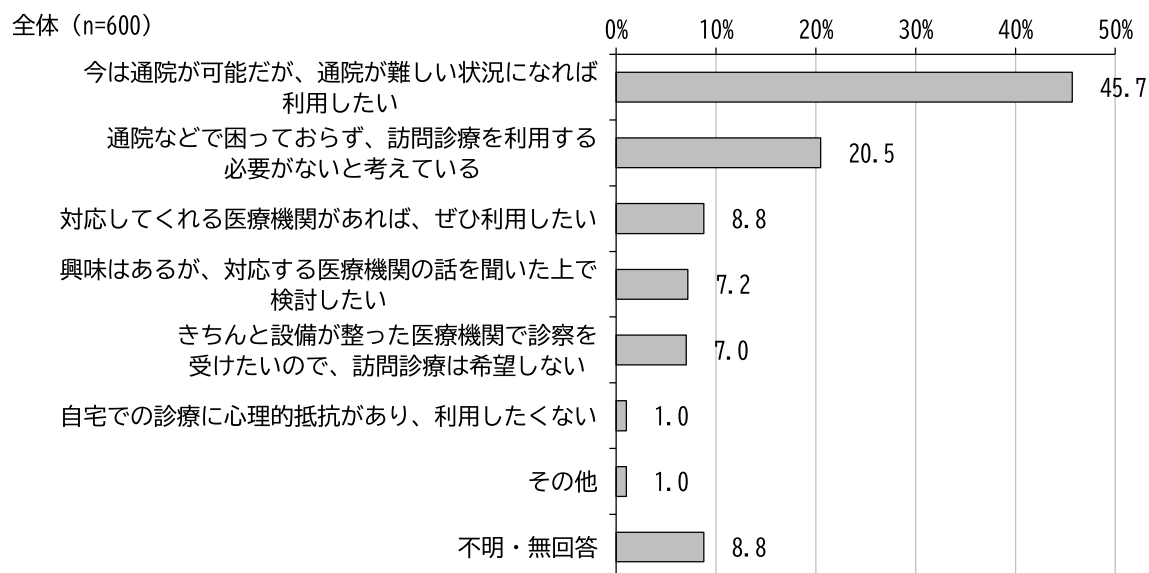
(あてはまるすべてに○)

「町営バスは利用していない」が73.8%と最も高く、次いで「診療にかかる時間とバスの運行時間が合わない」が6.5%、「診療希望日とバスの運行曜日が合わない」が4.3%となっています。



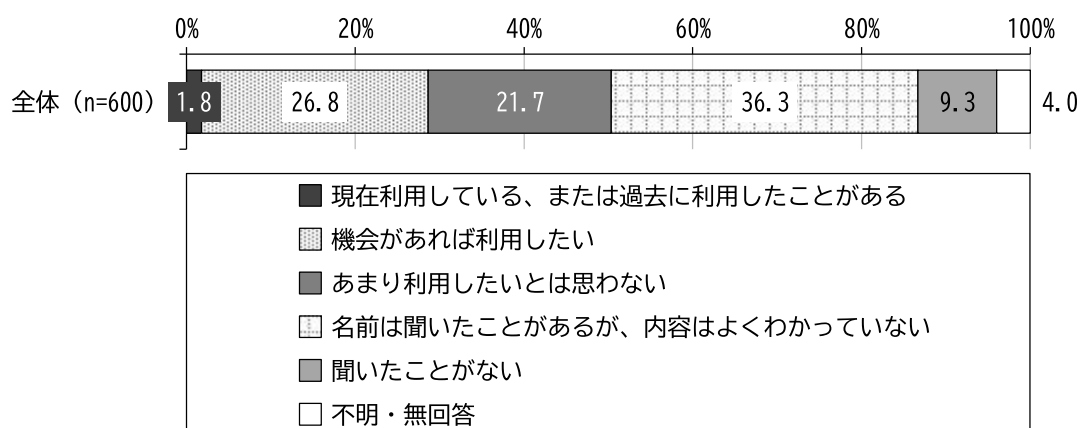
問 38 訪問診療の利用について、あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。(ひとつだけ○)

「今は通院が可能だが、通院が難しい状況になれば利用したい」が 45.7%と最も高く、次いで「通院などで困っておらず、訪問診療を利用する必要がないと考えている」が 20.5%、「対応してくれる医療機関があれば、ぜひ利用したい」が 8.8%となっています。



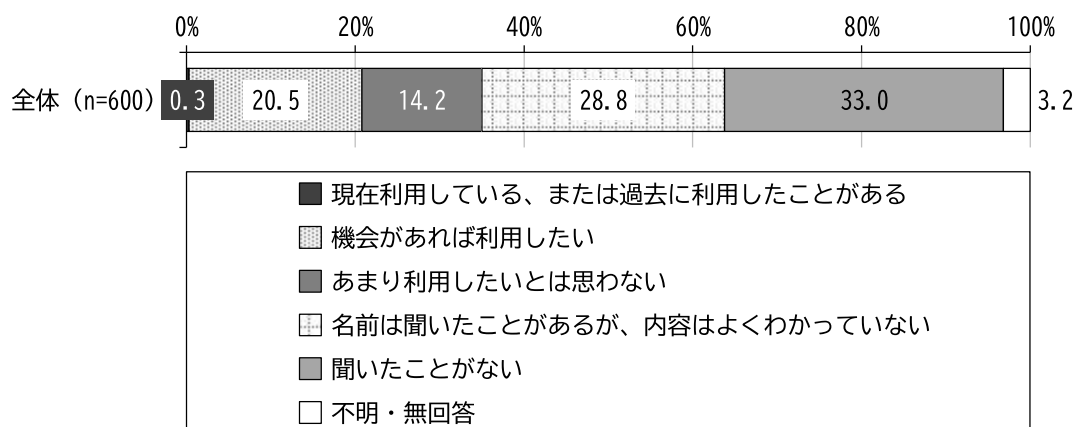
問 39 オンライン診療やオンライン服薬指導について、あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。(ひとつだけ○)

「名前は聞いたことがあるが、内容はよくわかっていない」が 36.3%と最も高く、次いで「機会があれば利用したい」が 26.8%、「あまり利用したいとは思わない」が 21.7%となっています。



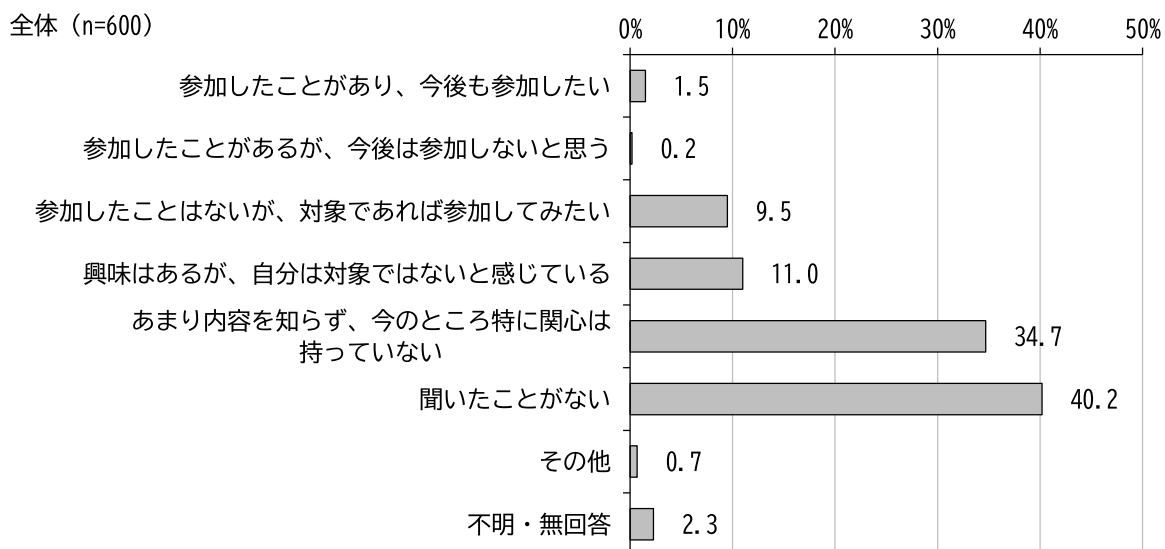
問 40 移動診療サービスという仕組みがあります。あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中から選びください。(ひとつだけ○)

「聞いたことがない」が 33.0%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがあるが、内容はよくわかっていない」が 28.8%、「機会があれば利用したい」が 20.5%となっています。



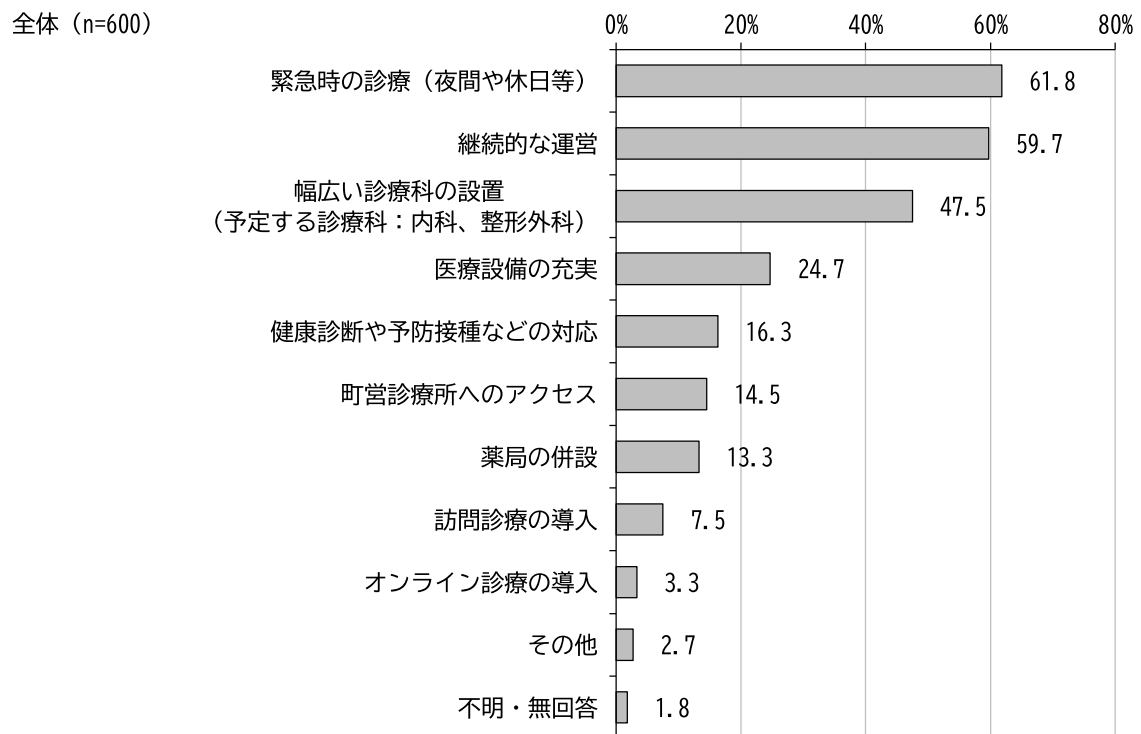
問 41 度会町では、これまで2年間、「地域サービス大集合」と題して、オンライン健康相談や移動スーパー、散髪サービスなどを公民館に集めた移動サービスの実証事業を行ってきました。あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中から選びください。(ひとつだけ○)

「聞いたことがない」が 40.2%と最も高く、次いで「あまり内容を知らず、今のところ特に関心は持っていない」が 34.7%、「興味はあるが、自分は対象ではないと感じている」が 11.0%となっています。



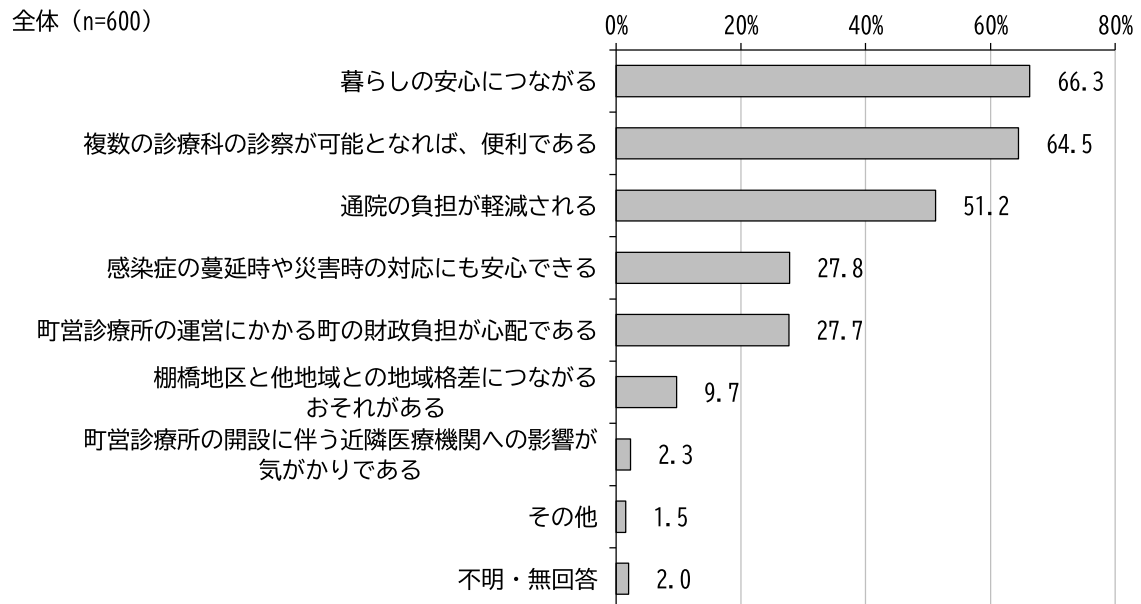
問 42 度会町では、棚橋地区への町営診療所開設に向けた準備を進めていますが、あなたが町営診療所に望むことは何ですか。（3つまで○）

「緊急時の診療（夜間や休日等）」が 61.8%と最も高く、次いで「継続的な運営」が 59.7%、「幅広い診療科の設置（予定する診療科：内科、整形外科）」が 47.5%となっています。



問 43 町営診療所が開設されることで、あなたやご家族の暮らし、また地域での暮らしにどんな影響があると思いますか。(あてはまるすべてに○)

「暮らしの安心につながる」が 66.3%と最も高く、次いで「複数の診療科の診察が可能となれば、便利である」が 64.5%、「通院の負担が軽減される」が 51.2%となっています。



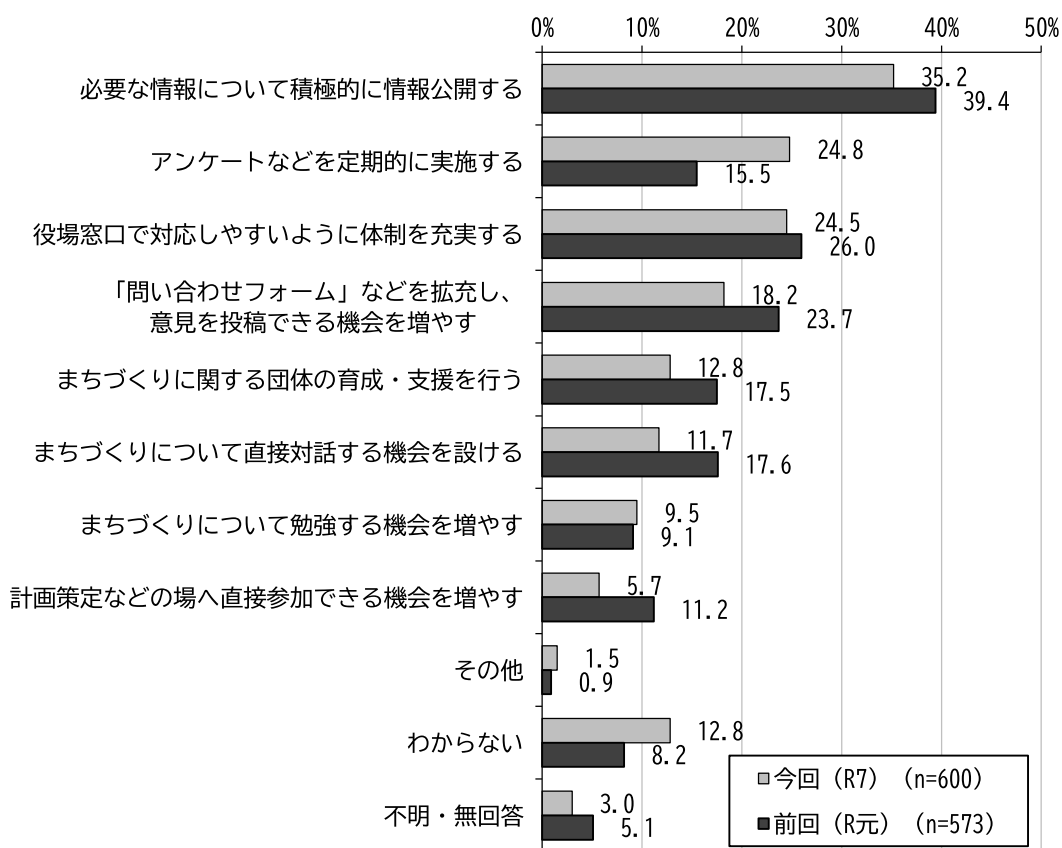
7 共生・協働のまちづくりについて

問 44 あなたは、町政への住民参加を積極的に進めるためには、どのような方法がよいと思いますか。(2つまで○)

「必要な情報について積極的に情報公開する」が35.2%と最も高く、次いで「アンケートなどを定期的実施する」が24.8%、「役場窓口で対応しやすいように体制を充実する」が24.5%となっています。

前回調査と比較すると、「アンケートなどを定期的実施する」の回答が若干上昇、「必要な情報について積極的に情報公開する」「問い合わせフォーム」などを拡充し、意見を投稿できる機会を増やす

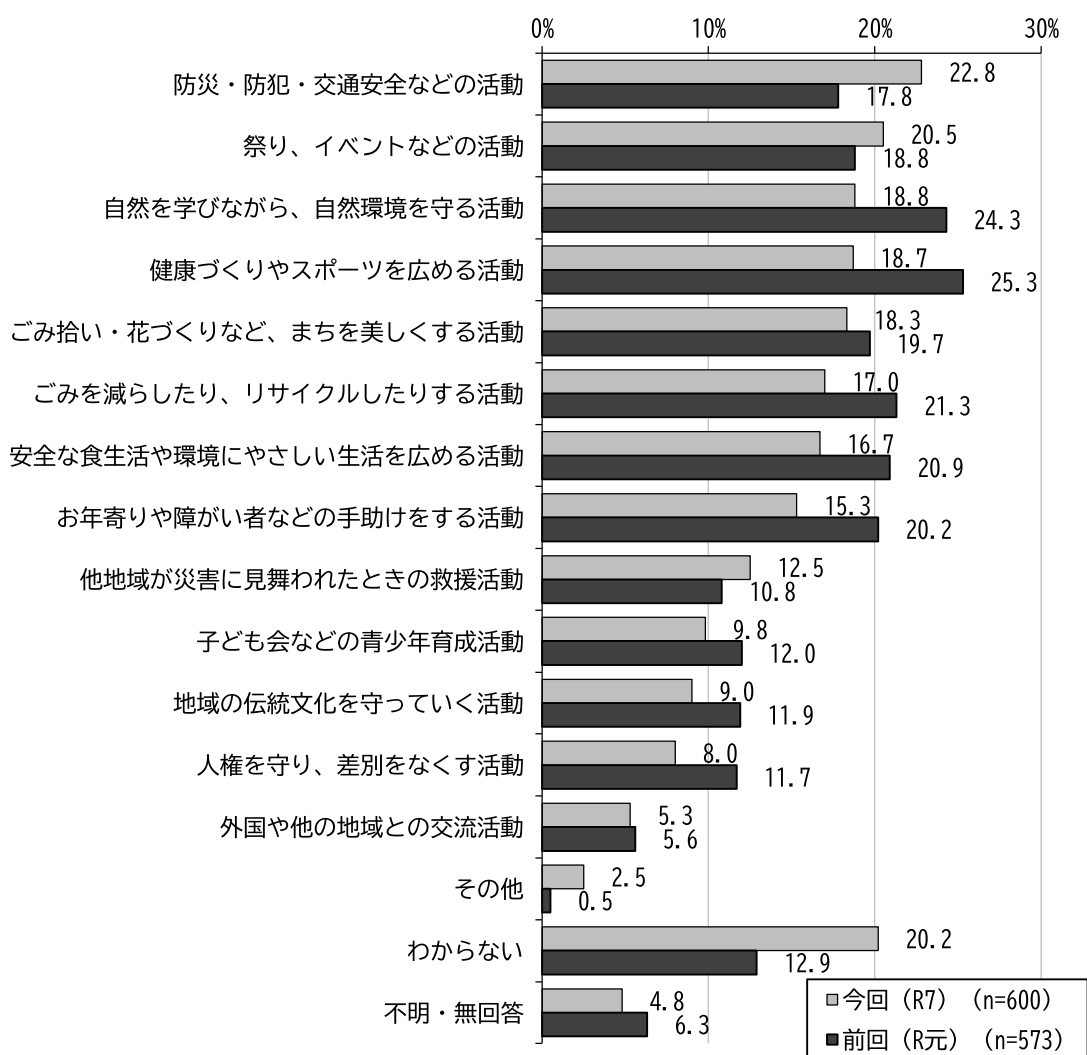
「まちづくりについて直接対話する機会を設ける」「計画策定などの場へ直接参加できる機会を増やす」の回答が若干低下しています。



問 45 あなたは、地域における社会活動について、どのような活動なら今後参加してみたいと思いますか。(あてはまるすべてに○)

「防災・防犯・交通安全などの活動」が22.8%と最も高く、次いで「祭り、イベントなどの活動」が20.5%、「わからない」が20.2%となっています。

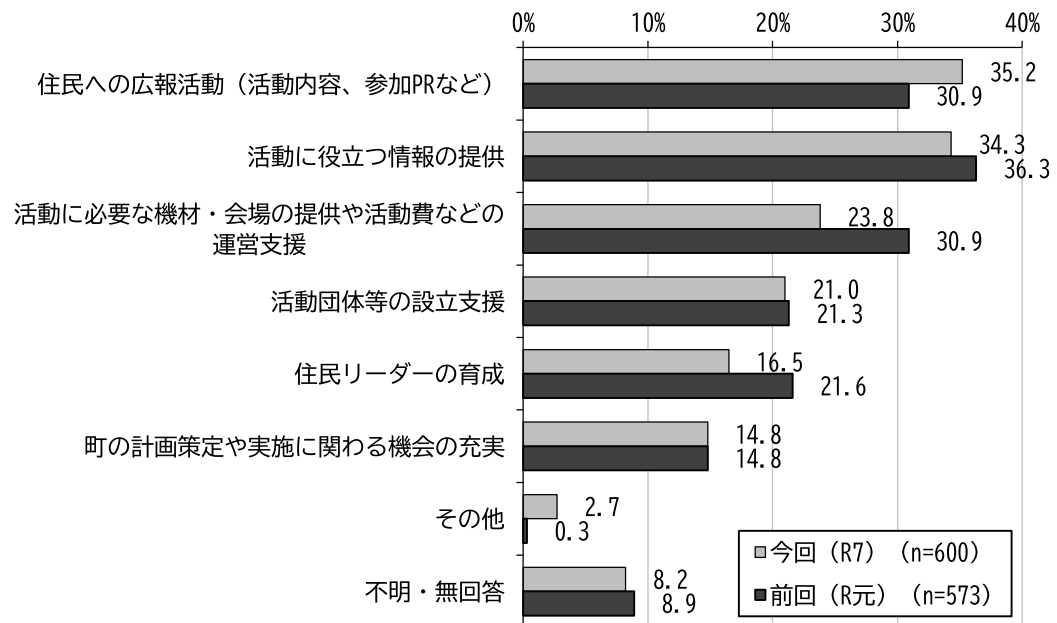
前回調査と比較すると、「防災・防犯・交通安全などの活動」の回答が若干上昇、「自然を学びながら、自然環境を守る活動」「健康づくりやスポーツを広める活動」の回答が若干低下しています。また、「わからない」の回答も若干上昇しています。



問 46 地域における社会活動がより活発になるために、町はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(2つまで○)

「住民への広報活動（活動内容、参加PRなど）」が35.2%と最も高く、次いで「活動に役立つ情報の提供」が34.3%、「活動に必要な機材・会場の提供や活動費などの運営支援」が23.8%となっています。

前回調査と比較すると、「活動に必要な機材・会場の提供や活動費などの運営支援」「住民リーダーの育成」の回答が若干低下しています。



度会町のまちづくりに関するアンケート調査
結果報告書

発行：度会町 みらい安心課 戦略推進係
TEL：0596 - 62 - 2423

発行年月：令和7年9月